

The background of the cover features a dark, abstract network diagram with white lines connecting various nodes, resembling a globe or a complex web structure. The text is overlaid on this background.

PCI-

USERS MANUAL

FAST ETHERNET PRINT SERVER

Mini300

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

PCi-
USERS MANUAL
FAST ETHERNET PRINT SERVER

Mini300

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっております。

必ずお読み下さい

OS別 設定ガイド

OS別に設定方法の流れを説明します。

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 ハードウェアインストール

本製品の設置方法およびネットワーク、プリンターへの接続方法について説明します。必ずお読みください。

第3章 ソフトウェアインストール

「Smart Print Manager」や「LPR for Windows」のインストールについて説明します。

第4章 ネットワークの設定

ネットワークおよびMini300の設定について説明します。

第5章 プリント設定

本製品を使って印刷するための設定手順について説明します。ご使用のネットワーク環境に該当するページをお読み下さい。

第6章 アプリケーションの削除方法

アプリケーションの削除方法について説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

付録C ネットワーク設定ガイド

Windows95/98でのネットワーク設定の方法について説明します。

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。

区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0 Rev.A

目次

OS別 設定ガイド

第1章 はじめに

1. 概要	1
2. 特長	2
3. 梱包内容の確認	2
4. 各部の名称	3

第2章 ハードウェアインストール

1. 設置場所について	5
2. プリンタへの接続	6
3. ネットワークへの接続	7
4. 電源の接続	8

第3章 ソフトウェアインストール

1. Windows95/98へのインストール	10
2. WindowsNTへのインストール	14

第4章 ネットワーク及びMini300の設定

1. Windows95/98ネットワーク	17
2. WindowsNTネットワーク	27
3. Mini300の設定を行う	38

第5章 プリント設定

1. Windows95/98から印刷する	52
2. WindowsNTから印刷する	77
3. WindowsNT経由で印刷する	99
4. NetWare サーバ経由で印刷する	127
5. Macintoshから印刷する	139
6. UNIXから印刷する	141

第6章 アプリケーションの削除方法

付録A トラブルシューティング

付録B 仕様

付録C ネットワーク設定ガイド

※ 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

OS,プロトコル別 設定ガイド

ここではプロトコル別に設定手順をご説明します。

Windows95/98 環境

NetBEUIプロトコルで使用する場合

1. 「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
2. 「第3章 ソフトウェアインストール」3-1 を参考に「PS Port」のインストールを行ってください(「Smart Print Manager2」をインストールする必要はありません)。
3. 「第4章 ネットワークの設定」4-1-a を参考にNetBEUIプロトコルがインストールされているか確認してください。
4. 「第5章 プリント設定」5-1-a を参考に印刷の設定を行ってください。

IPX/SPXプロトコルで使用する場合

1. 「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
2. 「第3章 ソフトウェアインストール」3-1 を参考に「PS Port」のインストールを行ってください(「Smart Print Manager2」をインストールする必要はありません)。
3. 「第4章 ネットワークの設定」4-1-b を参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。
4. 「第5章 プリント設定」5-1-b を参考に印刷の設定を行ってください。

TCP/IPプロトコルで使用する場合

1. 「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
2. 「第3章 ソフトウェアインストール」3-1を参考に「PS Port」のインストールを行ってください。「Smart Print Manager2」を使ってMini300の設定を行う場合は、「Smart Print Manager2」もインストールしてください。Webブラウザで設定する場合は「Smart Print Manager2」をインストールする必要はありません。
3. 「第4章 ネットワークの設定」4-1-cを参考にTCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。「Smart Print Manager2」を使用する場合は4-1-bを参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。IPX/SPXプロトコルは「Smart Print Manager2」を使用するために必要なプロトコルなので、設定が終わったら削除しても構いません。Webブラウザを使用する場合はIPX/SPXプロトコルをインストールする必要はありません。
4. 「第4章 ネットワークの設定」を参考にMini300にIPアドレスを設定してください。「Smart Print Manager2」を使用する場合は4-3-aを、Webブラウザを使用する場合は4-3-bをそれぞれ参考にしてください。
5. 「第5章 プリント設定」5-1-cを参考に印刷の設定を行ってください。

WindowsNT 環境

NetBEUI プロトコルで使用する場合

1. 「第2章 ハードウェアインストール」を参考に Mini300 の接続と設置を行ってください。
2. 「第3章 ソフトウェアインストール」3-2 を参考に「PS Port」のインストールを行ってください(「Smart Print Manager2」をインストールする必要はありません)。
3. 「第4章 ネットワークの設定」4-2-a を参考に NetBEUI プロトコルがインストールされているか確認してください。
4. 「第5章 プリント設定」5-2-a を参考に印刷の設定を行ってください。

IPX/SPX プロトコルで使用する場合

1. 「第2章 ハードウェアインストール」を参考に Mini300 の接続と設置を行ってください。
2. 「第3章 ソフトウェアインストール」3-2 を参考に「PS Port」のインストールを行ってください(「Smart Print Manager2」をインストールする必要はありません)。
3. 「第4章 ネットワークの設定」4-2-b を参考に IPX/SPX プロトコルがインストールされているか確認してください。
4. 「第5章 プリント設定」5-2-b を参考に印刷の設定を行ってください。

TCP/IPプロトコルで使用する場合(PS Portを使用する場合)

- 1.「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
- 2.「第3章 ソフトウェアインストール」3-2を参考に「PS Port」のインストールを行ってください。「Smart Print Manager2」を使ってMini300の設定を行う場合は、「Smart Print Manager2」もインストールしてください。Webブラウザで設定する場合は「Smart Print Manager2」をインストールする必要はありません。
- 3.「第4章 ネットワークの設定」4-2-cを参考にTCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。「Smart Print Manager2」を使用する場合は4-2-bを参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。IPX/SPXプロトコルは「Smart Print Manager2」を使用するために必要なプロトコルなので、設定が終わったら削除しても構いません。Webブラウザを使用する場合はIPX/SPXプロトコルをインストールする必要はありません。
- 4.「第4章 ネットワークの設定」を参考にMini300にIPアドレスを設定してください。「Smart Print Manager2」を使用する場合は4-3-aを、Webブラウザを使用する場合は4-3-bをそれぞれ参考にしてください。
- 5.「第5章 プリント設定」5-2-cを参考に印刷の設定を行ってください。

TCP/IPプロトコルで使用する場合(LPR Portを使用する場合)

1. 「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
2. 「第4章 ネットワークの設定」4-2-cを参考にTCP/IPプロトコルがインストールされているか確認してください。「Smart Print Manager2」を使用する場合は4-2-bを参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。IPX/SPXプロトコルは「Smart Print Manager2」を使用するために必要なプロトコルなので、設定が終わったら削除しても構いません。Webブラウザを使用する場合はIPX/SPXプロトコルをインストールする必要はありません。
3. 「第4章 ネットワークの設定」を参考にMini300にIPアドレスを設定してください。「Smart Print Manager2」を使用する場合は4-3-aを、Webブラウザを使用する場合は4-3-bをそれぞれ参考にしてください。
4. 「第5章 プリント設定」5-2-dを参考に印刷の設定を行ってください。

NetWare 環境

設定は「Smart Print Manager2」の「AutoSetup」または「ManualSetup」から行います。

Mini300はNetWare4.X/5.XのNDSモードはサポートしておりません。NDSモードの場合バインダリモードに変更してから、プリントサーバとプリントキューの作成を行ってください。詳しくはNetWareのマニュアルをご参照ください。

Windows95/98にて「AutoSetup」で設定を自動で行う場合

- 1.「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
- 2.「第3章 ソフトウェアインストール」3-1を参考に、設定を行うコンピュータに「Smart Print Manager2」のインストールを行ってください(全てのコンピュータにインストールする必要はありません)。
- 3.「第4章 ネットワークの設定」4-1-bを参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。
- 4.「第5章 プリント設定」5-4-aを参考に「Smart Print Manager2」の「AutoSeup」を使用して設定を行ってください。
- 5.「第5章 プリント設定」5-4-cを参考にクライアントPCの設定を行ってください。

Windows95/98にて「ManualSetup」で設定を行う場合

- 1.「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
- 2.「第3章 ソフトウェアインストール」3-1を参考に、設定を行うコンピュータに「Smart Print Manager2」のインストールを行ってください(全てのコンピュータにインストールする必要はありません)。
- 3.「第4章 ネットワークの設定」4-1-bを参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。
- 4.「第5章 プリント設定」5-4-bを参考に「Smart Print Manager2」「ManualSeup」を使用して設定を行ってください。
- 5.「第5章 プリント設定」5-4-cを参考にクライアントPCの設定を行ってください。

WindowsNTにて「AutoSetup」で設定を自動で行う場合

- 1.「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
- 2.「第3章 ソフトウェアインストール」3-2を参考に、設定を行うコンピュータに「Smart Print Manager2」のインストールを行ってください(全てのコンピュータにインストールする必要はありません)。
- 3.「第4章 ネットワークの設定」4-2-bを参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。
- 4.「第5章 プリント設定」5-4-aを参考に「Smart Print Manager2」の「AutoSeup」を使用して設定を行ってください。
- 5.「第5章 プリント設定」5-4-cを参考にクライアントPCの設定を行ってください。

Windows95/98にて「ManualSetup」で設定を行う場合

- 1.「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
- 2.「第3章 ソフトウェアインストール」3-2を参考に、設定を行うコンピュータに「Smart Print Manager2」のインストールを行ってください(全てのコンピュータにインストールする必要はありません)。
- 3.「第4章 ネットワークの設定」4-2-bを参考にIPX/SPXプロトコルがインストールされているか確認してください。
- 4.「第5章 プリント設定」5-4-bを参考に「Smart Print Manager2」の「ManualSeup」を使用して設定を行ってください。
- 5.「第5章 プリント設定」5-4-cを参考にクライアントPCの設定を行ってください。

Macintosh 環境

- 1.「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
- 2.「第5章 プリント設定」5-5を参考に印刷の設定を行ってください。

UNIX, Linux 環境

- 1.「第2章 ハードウェアインストール」を参考にMini300の接続と設置を行ってください。
- 2.「第4章 ネットワークの設定」4-3-cを参考にMini300にIPアドレスを設定してください。
- 3.「第5章 プリント設定」5-6を参考に印刷の設定を行ってください。

はじめに

1. 概要

Mini300はIEEE802.3/IEEE802.3u 10BASE-T/100BASE-TX規格に準拠した小型ファストイーサネット・プリントサーバです。プリンタの平行ポートに直接接続できるセントロニクス・平行ポートを1ポートと、10BASE-T/100BASE-TXネットワーク接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備しています。Mini300はTCP/IPプロトコル、IPX/SPXプロトコル、NetBEUIプロトコルおよびAppleTalkに対応しており、Windows95/98のみのピアツーピア・ネットワーク、WindowsNTやNetWareのサーバ/クライアント・ネットワーク、Macintosh、各種UNIX、LINUX環境までの幅広い環境で簡単にプリンタの共有を行うことが可能です。

また、Windows対応の設定ユーティリティが付属しており簡単に設定を行うことが可能です。

注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp/>)をご覧ください。

注意

Macintoshから印刷するためには、プリンタが「PostScript(以下PS)」に対応している必要があります。PS対応以外のプリンタはMacintoshからは印刷することができませんのでご注意ください。

2. 特長

IEEE802.3/IEEE802.3u、10BASE-T/100BASE-TX規格に準拠
10BASE-T/100BASE-TX接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備
プリンタに直接接続可能なセントロニクス・パラレルポートを
1ポート装備

TCP/IPプロトコル、IPX/SPXプロトコル、NetBEUIプロトコル、
AppleTalkプロトコルに対応

LEDによりプリントサーバのステータスの確認が可能

フラッシュROM搭載によりファームウェアのアップデートが可能
Windows95/98、WindowsNT、NetWare 3.X/4.X/5.X、Macintosh、
各種UNIX、LINUXに対応

プリンタによっては直接接続できない場合があります。

3. 梱包内容の確認

パッケージには、以下の付属品が含まれます。

Mini300 本体

セットアップディスク 1枚

AC電源アダプタ

このユーザーズ・マニュアル

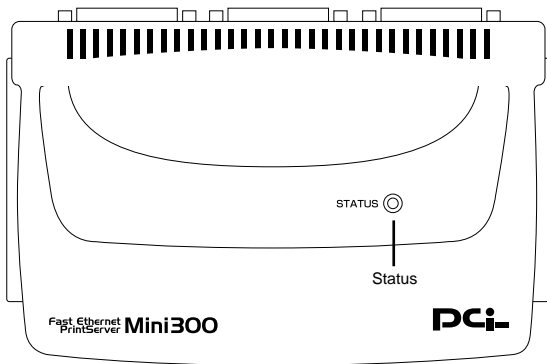
不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまで
お問い合わせください。

4. 各部の名称



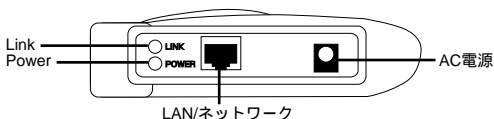
< パラレルポート >

プリンタに直接接続するセントロニクスパラレルポートです。



< Status LED >

プリントサーバのステータスを表します。ネットワークデータの転送中およびプリンタへ印刷中は点滅します。



< Power LED >

プリントサーバに電源が入ると点灯します。

< Flow/Link LED >

RJ-45ポートのリンクが確立すると点灯します。

< RJ-45ポート >

ネットワークへ接続するためのツイストペアケーブル接続用のRJ-45ポートです。

< 電源コネクタ >

AC電源アダプタを接続します。

ハードウェアインストール

1. 設置場所について

プリントサーバを設置する際には必ず以下の点をお守りくださいますようお願いいたします。

湿気の多い場所に設置しないでください。

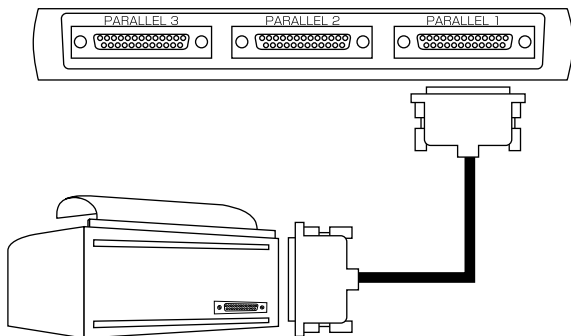
チリやほこりの多い場所には設置しないでください。

直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しないでください。

内部に熱がこもる原因となりますので、周囲にはなるべく空間を空けてください。

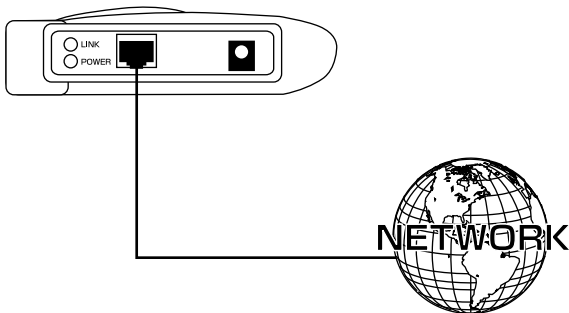
2. プリンタへの接続

プリンタの平行ポートとプリントサーバのセD-SUB25ピンポートをDOS/V用プリンタケーブルで接続してください。



3. ネットワークへの接続

1. ツイストペア・ストレート・ケーブルの一端をプリントサーバのRJ-45ポートに接続してください。
2. ツイストペア・ストレート・ケーブルのもう一端を10BASE-T/100BASE-TXハブの空いているRJ-45ポートに接続してください。



Mini300をハブに接続する場合、接続するポートはハブの1番以降の通常ポートにストレートケーブルを使用して接続してください。Uplinkポートやカスケード用ポートに接続すると認識できませんのでご注意ください。

4. 電源の接続

1. プリントサーバ側面の電源コネクタに付属のAC電源アダプタを接続します。
2. AC電源アダプタをAC100Vコンセントに接続します。
3. プリントサーバ上面のPower LEDが点灯することを確認してください。
4. 電源が入るとプリントサーバは自動的に自己診断テストを実行します。自己診断に問題がなければ、Status LEDが1回点灯した後5回点滅します。もし、Status LEDが5回点滅しない場合は本体の故障が考えられます。この場合は弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

注意

AC電源アダプタは必ず付属のものを使用してください。付属以外のAC電源アダプタの使用は、製品の故障、誤動作等の原因となります。付属以外のAC電源アダプタを使用した場合の故障は保証の範囲外となります。

ソフトウェアインストール

Mini300のソフトウェアは以下の2つで構成されます。必要なソフトウェアをインストールしてください。

< PS Port >

NTやNetWareを経由しないで印刷する場合、コンピュータにインストールする必要があります。NTのLPRポートを使用する場合はインストールする必要はありません。

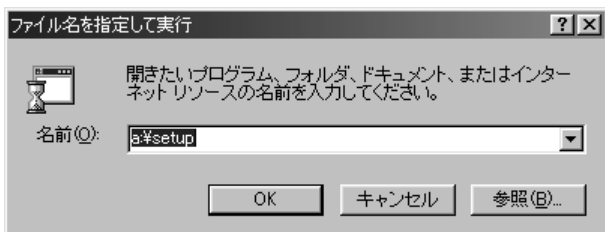
< Smart Print Manager2 >

Mini300を設定するためのソフトウェアです。ネットワーク上のどれか1台のコンピュータにインストールしてください。「Smart Print Manager2」の実行にはIPX/SPXプロトコルが必要になります。詳しくは「第4章」をご覧ください。Webブラウザを使用して設定する場合はインストールする必要はありません。

Macintoshから印刷する場合は「PS Port」は必要ありません。5-5 をご覧ください。

1. Windows95/98へのインストール

1. フロッピードライブに「セットアップディスク」ラベルのついたフロッピーをセットしてください。
2. [スタート] [ファイル名を指定して実行]を選択して、[名前]に「A:¥SETUP(フロッピードライブがA:の場合)」と入力して[OK]をクリックしてください。



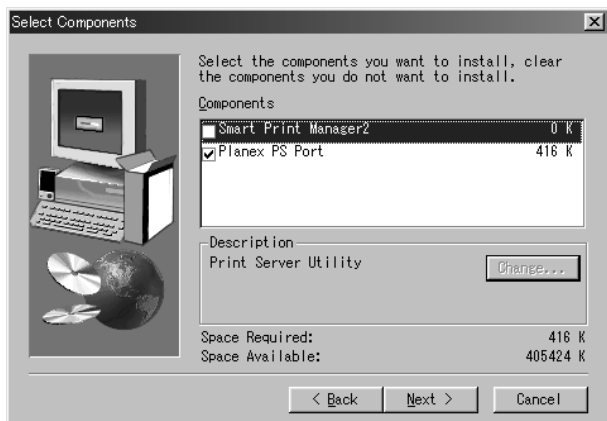
3. 下の画面が表示されますので[Next]をクリックしてください。



4. インストール先を指定するウィンドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[Next]をクリックしてください。



5. インストールするソフトウェアを確認するウインドウが表示されます。「PS Port」はNTやNetWareサーバを経由しないで印刷するコンピュータには必ずインストールする必要があります。「Smart Print Manager2」はMini300の設定を行なうソフトウェアなので印刷時には使用しません。設定を行なっているコンピュータにのみインストールしてください。インストールするソフトウェアを選択したら[Next]をクリックしてください。インストールが開始されます。



6. インストールが終了すると下のウインドウが表示されます。
[Finish] をクリックしてインストールを終了させてください。



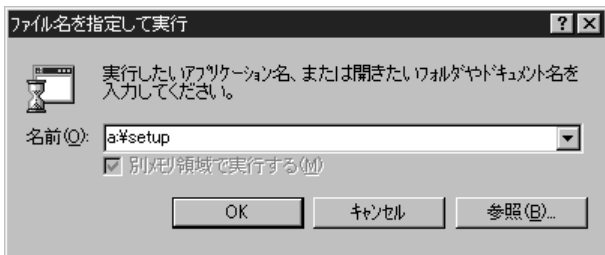
ソフトウェアのアンインストール

[スタート] [設定] [コントロールパネル] を開きます。
「Planex Print Server for Windows95/98」をクリックして [追加と削除] をクリックしてください。インストールされたMini300のソフトウェアのアンインストールが開始されます。

「Smart Print Manager2」を使用する場合は、IPXプロトコルとNetWareクライアントが必要になります。Windows95/98の場合「IPX/SPX互換プロトコル」を追加してください。詳しくは「第4章 ネットワークの設定」の「IPX/SPXプロトコルの追加」をご覧ください。

2. WindowsNTへのインストール

1. フロッピードライブに「セットアップディスク」ラベルのついたフロッピーをセットしてください。
2. [スタート] [ファイル名を指定して実行]を選択して、[名前]に「A:¥SETUP(フロッピードライブがA:の場合)」と入力して[OK]をクリックしてください。
3. 下の画面が表示されますので[Next]をクリックしてください。



4. インストール先を指定するウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[Next]をクリックしてください。



5. インストールするソフトウェアを確認するウインドウが表示されます。「PS Port」はNTやNetWareサーバを経由しないで印刷するコンピュータには必ずインストールする必要があります。「Smart Print Manager2」はMini300の設定を行なうソフトウェアなので印刷時には使用しません。設定を行なっているコンピュータにのみインストールしてください。インストールするソフトウェアを選択したら[Next]をクリックしてください。インストールが開始されます。

「TCP/IP印刷」を利用してLPR印刷を行なう場合「PS Port」をインストールする必要はありません。

6. インストールが終了すると下のウインドウが表示されます。
[Finish]をクリックしてインストールを終了させてください。



ソフトウェアのアンインストール

[スタート] [設定] [コントロールパネル]を開きます。「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックして[追加と削除] ボタンをクリックしてください。インストールされたMini300のソフトウェアのアンインストールが開始されます。

「Smart Print Manager2」を使用する場合は、IPXプロトコルが必要になります。NTの場合は「NWLink IPX/SPX互換トランスポート」を追加してください。詳しくは「第4章 ネットワークの設定」の「IPX/ SPXプロトコルの追加」をご覧ください。

ネットワーク及びMini300の設定

Mini300」はTCP/IPとIPX/SPX、NetBEUI（ネットビューイ）プロトコルのネットワーク環境にて使用できます。そのためプリントサーバを使用するには、必要なプロトコルがインストールされている必要があります。以下の説明を参考に必要な物が入っているか確認してください。設定の詳細については付録C「ネットワーク設定ガイド」をご覧ください。

1. Windows95/98ネットワーク
2. WindowsNTネットワーク
3. Mini300の設定を行う

すでにLAN環境が構築されている場合は「第5章 プリント設定」をご覧ください。

1. Windows95/98ネットワーク

- a. NetBEUIプロトコルを追加する
- b. IPX/SPXプロトコルを追加する
- c. TCP/IPプロトコルを追加する

WindowsNTについては 4-2 をご覧ください

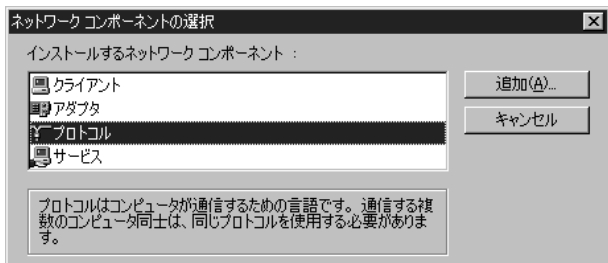
Mini300の設定については 4-3 をご覧ください

a. NetBEUIプロトコルを追加する

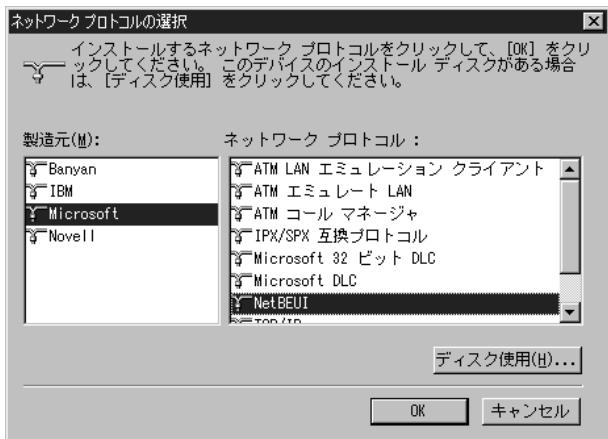
1[スタート] [設定] [コントロールパネル]を開いて「ネットワーク」を開いてください。



- 2 [追加] をクリックして [プロトコル] を選択して [追加] をクリックしてください。



- 3 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウで「製造元」に「Microsoft」を選択して、「NetBEUI」を選択して [OK] をクリックしてください。



4.これで「NetBEUIプロトコル」が追加されます。



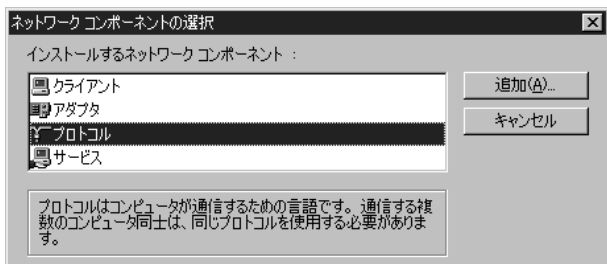
設定の詳細については付録C「ネットワーク設定ガイド」をご参照ください。

b. IPX/SPXプロトコルを追加する

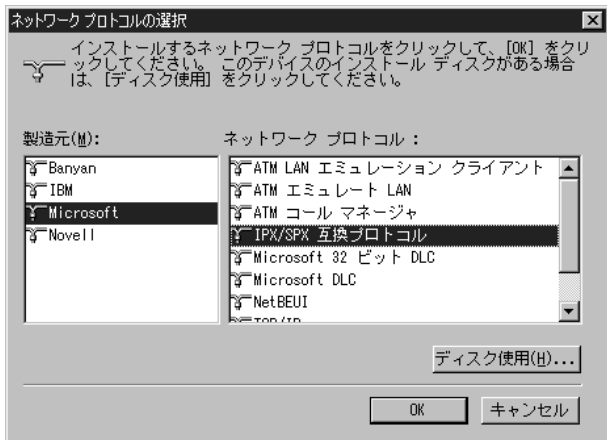
1 [スタート] [設定] [コントロールパネル]を開いて「ネットワーク」を開いてください。



- 2.[追加]ボタンをクリックして「プロトコル」を選択して[追加]ボタンをクリックしてください。



- 3.「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウで「製造元」に「Microsoft」を選択して、「IPX/SPX互換プロトコル」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



4.これで「IPX/SPXプロトコル」が追加されます。



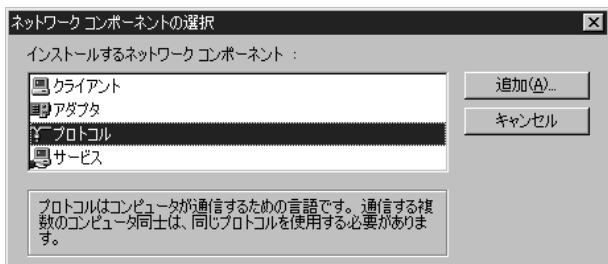
IPX/SPXプロトコルが入っているだけではMini300を正常に認識できない場合があります。その場合は「NetWareネットワーククライアント」を追加してください。手順は [コントロールパネル] 「ネットワーク」を開いて、[追加]ボタンをクリックして [クライアント] を選択して [追加]ボタンをクリックしてください。「製造元」から「Microsoft」を選んで「NetWareネットワーククライアント」を選択して [OK]ボタンをクリックして追加してください。

c. TCP/IPプロトコルを追加する

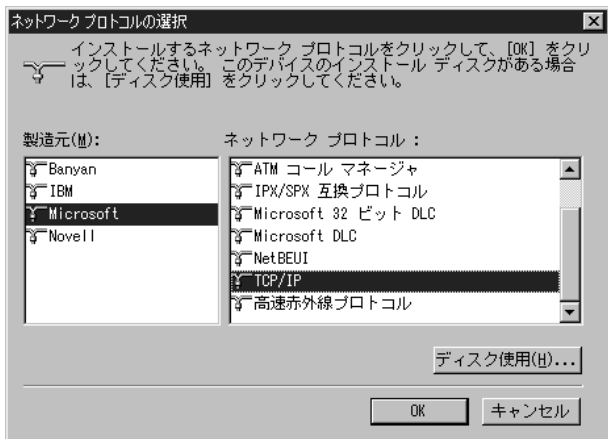
1 [スタート] [設定] [コントロールパネル]を開いて「ネットワーク」を開いてください。



- 2[追加]ボタンをクリックして[プロトコル]を選択して[追加]ボタンをクリックしてください。



- 3.「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウで「製造元」に「Microsoft」を選択して、「TCP/IP」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



4.これで「TCP/IPプロトコル」が追加されます。



設定の詳細については付録C「ネットワーク設定ガイド」を参照ください。

2. WindowsNTネットワーク

- NetBEUIプロトコルを追加する
- IPX/SPXプロトコルを追加する
- TCP/IPプロトコルを追加する

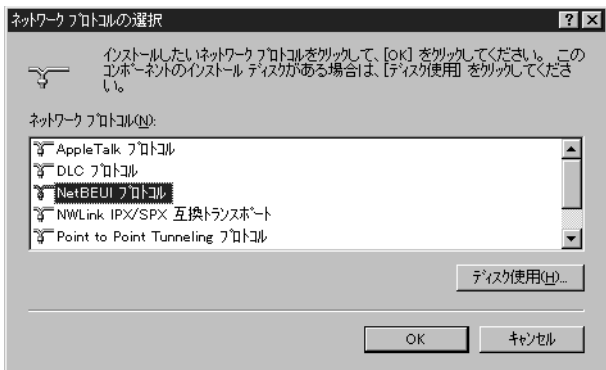
プリントサーバにIPアドレスを設定する方法は3をご覧ください。

a. NetBEUIプロトコルを使用する場合

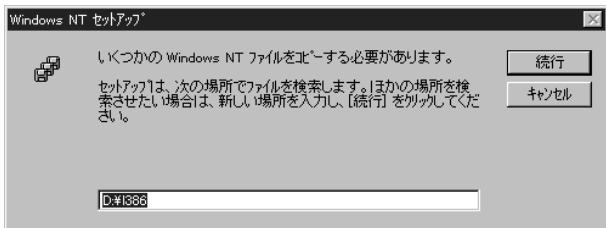
- [マイコンピュータ] [コントロールパネル] 「ネットワーク」と選択してください。



2. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら[プロトコル]タブをクリックして[追加]ボタンをクリックして「NetBEUI」が入っていない場合、「NetBEUIプロトコル」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの再起動の確認の画面が表示されるので[はい]を選択しコンピュータを再起動してください。



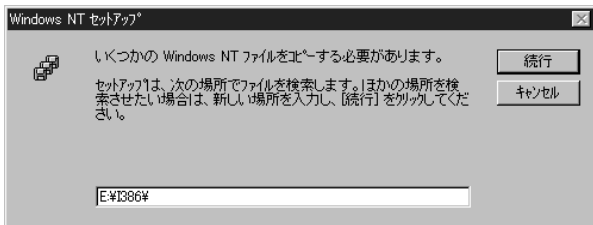
b. IPX/SPXプロトコルを使用する場合

1. [マイコンピュータ] [コントロールパネル] 「ネットワーク」と選択してください。
2. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら[プロトコル]タブをクリックして「NWLink IPX/SPX互換トランスポート」がインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合は[追加]ボタンをクリックしてください。



3. 一覧から「NWLink IPX/SPX互換トランスポート」を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。

4. NTのファイルコピーウィンドウが表示されます。NTのCD-ROMをセットしたドライブと場所を指定してください(CD-ROMがD:の場合「D:¥I386」となります)。



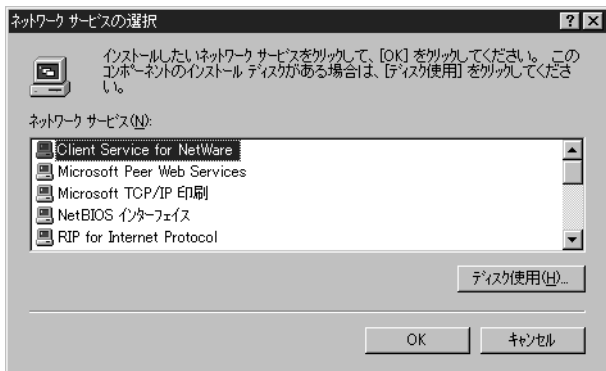
5. プロトコルに「NWLink IPX/SPX 互換トランスポート」が追加されます。



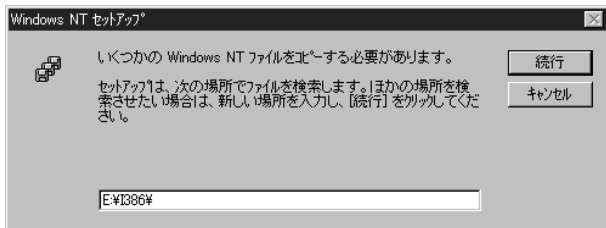
6. 「Smart Print Manager2」をインストールするコンピュータには「Client Service for NetWare」が必要になります。[サービス] タブをクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



- 7.一覧から「Client Service for NetWare」をクリックして[OK] ボタンをクリックしてください。



- 8.NTのファイルコピーウィンドウが表示されます。NTのCD-ROMをセットしたドライブと場所を指定してください(CD-ROMがD: の場合「D:¥1386」となります)



9. サービスに「Client Service for NetWare」が追加されます。

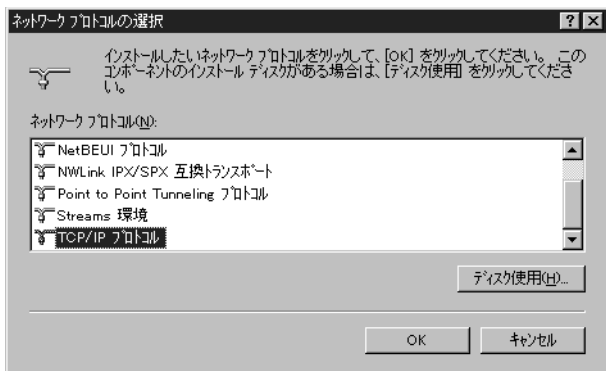


10. ネットワークの画面に戻ったら[閉じる]ボタンをクリックしてください。コンピュータの再起動の確認の画面が表示されるので[はい]を選択しコンピュータを再起動してください。

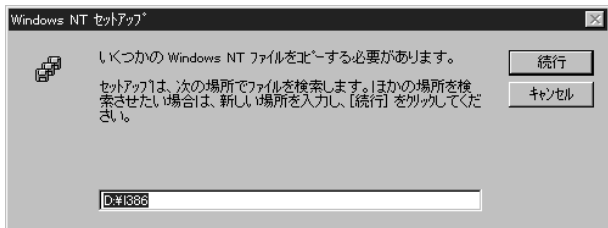
c. TCP/IPプロトコルを使用する場合

TCP/IPで設定を行う場合、TCP/IPで正しくネットワークの設定が行われている必要があります。添付の「ネットワーク設定マニュアル」を参考に、TCP/IPでの設定が正しく行われているか確認をしてください。

1. [マイコンピュータ] [コントロールパネル] 「ネットワーク」と選択してください。
2. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら[プロトコル]タブをクリックして「TCP/IP」が入っていない場合、「追加」ボタンをクリックして「TCP/IPプロトコル」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



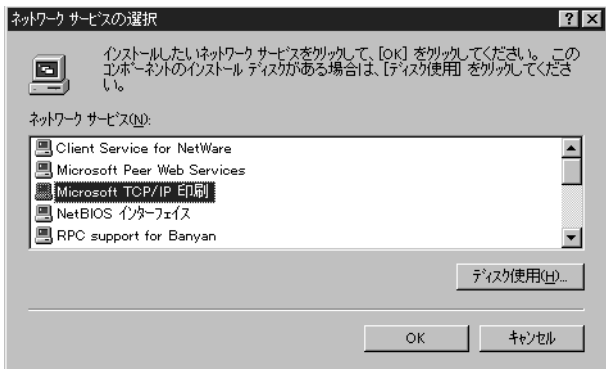
- 3.NTのファイルコピーウィンドウが表示されます。NTのCD-ROMをセットしたドライブと場所を指定してください(CD-ROMがD:の場合「D:¥1386」となります)。



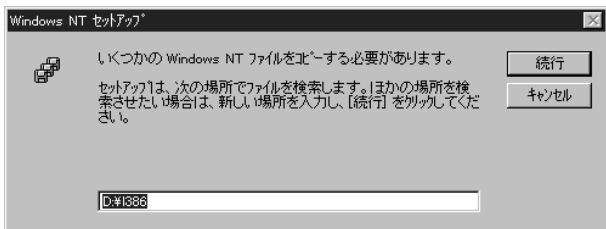
- 4.「プロトコル」にTCP/IPが追加されます。



- 5.続いて「TCP/IP印刷」を追加します。「サービス」タブをクリックして「Microsoft TCP/IP印刷」が入っていると確認してください。入っていない場合[追加]ボタンをクリックしてください。
- 6.ネットワークサービスの中から「Microsoft TCP/IP印刷」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



- 7.NTのファイルコピーウィンドウが表示されます。NTのCD-ROMをセットしたドライブと場所を指定してください(CD-ROMがD:の場合「D:¥I386」となります)。



8.「サービス」に「Microsoft TCP/IP印刷」が追加されます。



9. コンピュータの再起動の確認の画面が表示されるので[はい]を選択しコンピュータを再起動してください。
10. TCP/IPで使用するにはプリントサーバにIPアドレスを設定する必要があります。付録C「ネットワーク設定ガイド」を参考にプリントサーバにIPアドレスを設定してください。

3. Mini300の設定を行う

ここでは「Smart Print Manager2」やブラウザを使ってMini300の各種設定を行ないます。

Windows環境でNetBEUIとIPXで使用する場合は、特に設定しなくても使用することができます。すぐに印刷できるようにしたいという方は「第5章」へ進んでプリント設定を行なってください。TCP/IPで使用する場合はMini300にIPアドレスを設定する必要があります。設定には「Print Server Manager」を使う方法(4-3-a)と、Webブラウザを使用する方法(4-3-b)、コマンドベースで行なう方法(4-3-c(NT、UNIX、LINUXのみ))の3通りあります。ご使用の環境に合わせて選択してください。

- a. Smart Print Manager2を使って設定する
- b. ブラウザを使用して設定する
- c. コマンドベースで設定する

ブラウザはフレーム機能に対応している必要があります。

a. Smart Print Manager2を使って設定する

1. 「Smart Print Manager2」を起動すると、下の画面のようにネットワーク上のMini300が検出されます。検出されたプリントサーバをクリックして「Manual Setup」ボタンをクリックしてください。



下のエラーが出る場合、プロトコルで「IPX/SPX互換プロトコル(NTの場合「NWLink IPX/SPX互換トランスポート）」と、クライアント(NTの場合「サービス」)で「NetWare ネットワーククライアント(NTの場合「Client Service for NetWare)」がインストールされていないことが考えられます。「4-1-b)もしくは「4-2-b)」を参考に必要なプログラムをインストールしてください。

2. Mini300の設定項目は「General」「Netware」「TCP/IP」に分かれています。

The image shows a dialog box titled "Detailed Device Information" with a close button (X) in the top right corner. It has three tabs: "General" (selected), "Netware", and "TCP/IP". On the right side, there are "OK" and "Cancel" buttons. The "General" tab contains the following fields:

- Device Name :** A text box containing "DEFAULT NAME".
- Print Speed :** A dropdown menu with "Fast" selected.
- Node ID :** A text box containing "00.90.CC.40.EF.37".
- Model :** A text box containing "10".
- Version :** A text box containing "3.01".
- Print Ports :** A text box containing "1".

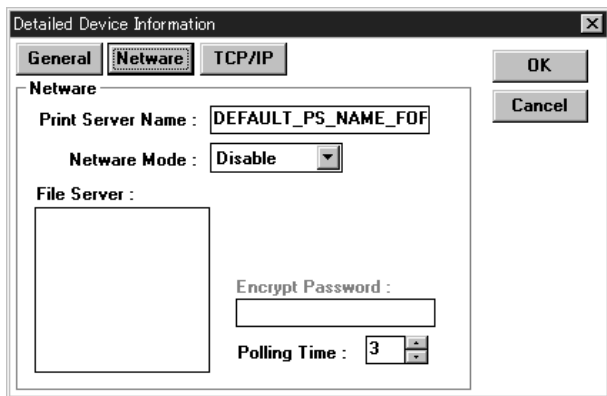
「General」Mini300の基本設定を行ないます。

< Device Name >

ネットワーク上で表示されるMini300の名称です。この設定を変更すると、以降Mini300が検索・表示される画面では、ここで設定した名前で表示されるようになります。

< Print Speed >

プリンタポートのスピードの設定を行ないます。印刷時に文字化け等が起こる場合は「Normal」や「Slow」に設定を変更してみてください。



「Netware」NetWare環境で使用する場合は設定を行います。

< Print Server Name >

NetWareサーバで使用する際の名称。

< Netware Mode >

NetWareで使用する場合は「Enable」にします。

< File Server >

ネットワーク上のNetWareサーバを表示します。

The screenshot shows a dialog box titled "Detailed Device Information" with a close button (X) in the top right corner. It has three tabs: "General", "Netware", and "TCP/IP", with "TCP/IP" being the active tab. On the right side, there are "OK" and "Cancel" buttons. The main area contains the following settings:

TCP/IP	
DHCP :	Disable
IP Address :	192.168. 1.220
Subnet Mask :	255.255.255. 0
Default Gateway :	0. 0. 0. 0

「TCP/IP」TCP/IPプロトコルで使用する場合は設定を行います。

<DHCP>

IPアドレスをDHCPから取得する場合「Enable」にします。

<IP Address、Subnet Mask、Default GateWay>

IPアドレスやサブネットマスク等を設定します。

必要な項目の設定を行ったら[OK]ボタンをクリックしてください。設定内容を書き込むか聞いてきますので[YES]を選択すると、設定内容をMini300に書き込みます。

b. ブラウザを使って設定する

Mini300はWebブラウザ(インターネットエクスプローラーやネットスケープ等)を使用して設定を行なうことができます。Windows95/98やWindowsNT、UNIX、LINUXから簡単に設定を行なうことが可能です。

ブラウザで設定するためにはご使用のコンピュータにIPアドレスが割り当てられている必要がありますので、別冊の「ネットワーク設定マニュアル」をご覧ください、正しくTCP/IPネットワークが設定されているか確認してください。

Mini300にIPアドレスが設定されていない場合

購入後にMini300にIPアドレスを設定する場合、以下の手順でお手持ちのブラウザから簡単にIPアドレスの設定等を行なうことができます。

- 1.[スタート] [プログラム] [MS-DOSプロンプト]を選択してください。「MS-DOSプロンプト」が表示されます。
- 2.«arp»コマンドを使用して一時的にMini300にIPアドレスを設定します。Mini300の裏側を見て「Node ID」が「0090 CC40EF37」で、Mini300に「192.168.1.220」にIPアドレスを設定したい場合は、以下のようにキーボードから入力を行ないます。

例 : arp -s 192.168.1.220 00-90-CC-40-EF-37

3.続いてIPアドレスが正しく割り当てられたか「ping」コマンドで確認します。

例：ping 192.168.1.220

「Reply from 192.168.1.220:」というメッセージが4回返ってくれば、IPアドレスが正しくMini300に設定されています。

4.ブラウザを起動してMini300にアクセスしてください。ホームページのアドレスを入力する場所に、「2」で設定したIPアドレスを「http://」に続いて入力し「Enter」キーを押して下さい。



5.メニューが表示されますのでブラウザ左の「セットアップ」をクリックして、MENUから「TCP/IP」をクリックすると、TCP/IPの設定画面が表示されます。



- 6.IPアドレスを手動設定する場合は「IPを設定する」をチェックして「IPアドレス」に「2」で設定した(もしくはMini300に設定したい)IPアドレスを入力します。数字の間は「.(ピリオド)」で区切ってください。「サブネットマスク」や「ゲートウェイ」も必要に応じて設定してください。



- 7.設定が終了したら「メニュー」の「保存」をクリックしてください。「保存」ボタンがありますのでクリックすると設定内容がMini300にセーブされます。

Mini300にIPアドレスが設定されている場合

すでにTCP/IPネットワーク環境で運用中で、すでにMini300にIPアドレスが設定されている場合、以下の手順でご使用のブラウザからMini300の設定を行なうことができます。

1. ご使用になっているブラウザを起動してください。
2. ホームページのアドレスを入力する場所に「http://」に続いてMini300のIPアドレスを設定して「Enter」キーを押してください。

例：Internet Explorerの場合



画面のIPアドレスはあくまで例ですので、ご使用のネットワークで使用しているアドレスに合わせてください。

3.MENUが表示されますので設定を行なってください。「Smart Print Manager2」で設定できる項目はブラウザ上からも設定可能です。

メニュー

- ステータス
- システム
- プリンタポート
- NetWare
- TCP/IP
- SNMP
- AppleTalk
- セットアップ
- リセット

プリントサーバステータス

システム :

デバイス名	PS MINI100
管理者情報	
設置場所	
稼働時間	1 02:30
バージョン	3.01.10
Node ID	00-90-CC-40-EF-37

プリンタ :

転送速度 Fast

4.設定が終了したら「セットアップ」メニューの「保存」をクリックしてください。「保存」ボタンがありますのでクリックすると設定内容がMini300にセーブされます。

c. コマンドベースで設定する

Mini300は「Smart Print Manager2」やブラウザを使わなくても、「arp」「tftp」コマンドとテキストエディタを使って設定できます。Unix, Linuxのみの環境でも設定することが可能です。

Windows NT

1. [スタート] [プログラム] [MS-DOSプロンプト] を選択してください。「MS-DOSプロンプト」が表示されます。
2. 「arp」コマンドを使用して一時的にMini300にIPアドレスを設定します。Mini300の裏側を見て「Node ID」が「0090 CC40EF37」で、Mini300に「192.168.1.220」にIPアドレスを設定したい場合は、以下のようにキーボードから入力を行ないます。
例：arp -s 192.168.1.220 00-90-CC-40-EF-37
3. 続いてIPアドレスが正しく割り当てられたか「ping」コマンドで確認します。
例：ping 192.168.1.220
「Reply from 192.168.1.220:」というメッセージが4回返ってくれば、IPアドレスが正しくMini300に設定されています。
4. Mini300に保存されている設定ファイルを「tftp」コマンドを使用してダウンロードします。
例：tftp 192.168.1.220 get config.txt
5. Windowsの「メモ帳」やテキストエディタを使用してダウンロードされた「config.txt」ファイルを読み込んでください。

ファイルの構成は以下のようになっております。

```
01 BoxName      : DEFAULT NAME
02 BoxVersion   : 3.21 (fixed)
03 BoxNodeID    : 00-90-CC-40-EF-37 (fixed)
04 DHCP/BOOTP  : OFF
05 BoxIPAddress : 192.168.1.220
06 Gateway      : 0.0.0.0
07 SubnetMask   : 255.255.255.0
08 NetWare      : Disable
09 PrinterMode  : Normal (Fast, Normal, Slow)
10 Printer1Name : lp1 (fixed)
11 Printer2Name : lp2 (fixed)
12 Printer3Name : lp3 (fixed)
```

ここではMini300にIPアドレスとして「192.168.1.220」を指定するので「05 BoxIPAddress」を「192.168.1.220」と書き換えてください。書き換えが済んだら「上書き保存」して書き換えた内容を保存してください。

6. 設定の終了した「config.txt」ファイルを「tftp」コマンドでMini100/ Mini2にアップロードします。

例：tftp 192.168.1.220 put config.txt

7. 設定内容を有効にするためにリセットします。

例：tftp 192.168.1.220 get reset

これでMini300の設定は完了です。

Unix、Linux

- 1.root権限でログインしてください。
- 2.「arp」コマンドを使用して一時的にMini300にIPアドレスを設定します。Mini300の裏側を見て「Node ID」を確認してください。例ではMini300の「Node ID」が「0090CC40 EF37」で、「192.168.1.220」というIPアドレスを設定することを前提にしています。以下のようにキーボードから入力を行なってください。

例：arp -s 192.168.1.220 00-90-CC-40-EF-37

- 3.続いてIPアドレスが正しく割り当てられたか「ping」コマンドで正常に反応するか確認します。

例：ping 192.168.1.220

- 4.Mini300に保存されている設定ファイルを「tftp」コマンドを使用してダウンロードします。

例：tftp 192.168.1.220

```
tftp>get config.txt
```

```
tftp>quit
```

5.「vi」等のテキストエディタを使用してダウンロードされた「config.txt」ファイルを読み込んで変更してください。

ファイルの構成は以下のようになっております。

```
01 BoxName      : DEFAULT NAME
02 BoxVersion   : 3.21 ( fixed )
03 BoxNodeID    : 00-90-CC-40-EF-37 ( fixed )
04 DHCP/BOOTP  : OFF
05 BoxIPAddress : 192.168.1.220
06 Gateway      : 0.0.0.0
07 SubnetMask   : 255.255.255.0
08 NetWare      : Disable
09 PrinterMode  : Normal ( Fast, Normal, Slow )
10 Printer1Name : lp1 ( fixed )
11 Printer2Name : lp2 ( fixed )
12 Printer3Name : lp3 ( fixed )
```

ここではMini300にIPアドレスとして「192.168.1.220」を指定するので「05 BoxIPAddress」を「192.168.1.220」と書き換えてください。書き換えが済んだら「上書き保存」して書き換えた内容を保存してください。

6.設定の終了した「config.txt」ファイルを「tftp」コマンドでMini300にアップロードします。

```
例 : tftp 192.168.1.220
     tftp>put config.txt
```

7.以下のコマンドでMini300をリセットしてください。

```
例 : tftp>get reset
     tftp>quit
```

これでMini300の設定は完了です。

プリント設定

プ リントサーバはNetWare、WindowsNT、Windows95/98、UNIX、Linuxからの印刷に対応しており、さまざまなネットワーク環境での使用が可能です。この章では、すでにネットワークの設定が完了していることを前提にしておりますので、まだネットワークの設定が完了していない場合、「第4章」もしくは「ネットワーク設定ガイド」を参考に設定を行ってください。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

1. Windows95/98から印刷する
2. WindowsNTから印刷する
3. WindowsNT経由で印刷する
4. NetWareサーバ経由で印刷する
5. Macintoshから印刷する
6. UNIX,Linuxから印刷する

「1・2」の設定は、印刷データを直接Mini300へ送信します。特定のコンピュータを常に起動しておく必要はありませんが、複数のコンピュータから印刷を実行すると、ポートが使用中となり印刷を拒否されることがあります。

「3・4」の設定は、印刷データをサーバ(もしくはサーバの役割をするコンピュータ)が管理します。

印刷データは一度サーバに保存されるため、複数のコンピュータから印刷を実行しても印刷を拒否されることはありませんが、Mini300を使用する場合必ずそのサーバマシンを起動しておく必要があります。どちらも一長一短ですので、ご使用のネットワーク環境に合わせて選択してください。

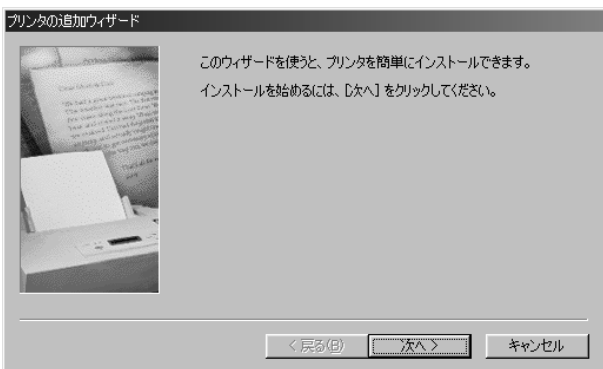
1. Windows95/98から印刷する

ネットワーク上にWindows95/98のコンピュータしか存在しない、または印刷にNetWareやWindowsNTのサーバを使用したくない場合の設定手順について解説します。この場合、印刷データは印刷しているコンピュータにスプールされるので、複数のコンピュータから同時に印刷を実行すると印刷できない場合があります。

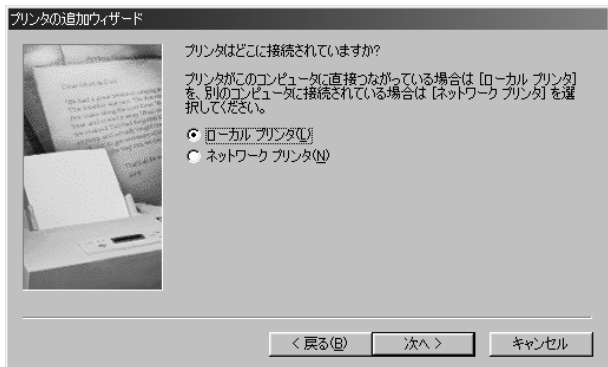
- a. NetBEUIプロトコルで印刷する
- b. IPXプロトコルで印刷する
- c. TCP/IPプロトコルで印刷する

a. NetBEUIプロトコルで印刷する

- 1 [スタート] [設定] [プリンタ]を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開くので[次へ]をクリックしてください。



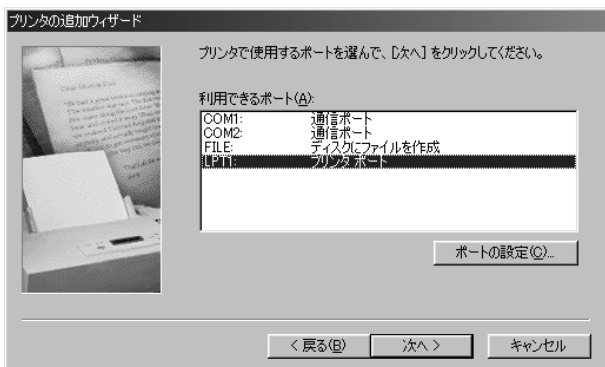
2. 接続先の確認画面が表示されるので、「ローカルプリンタ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



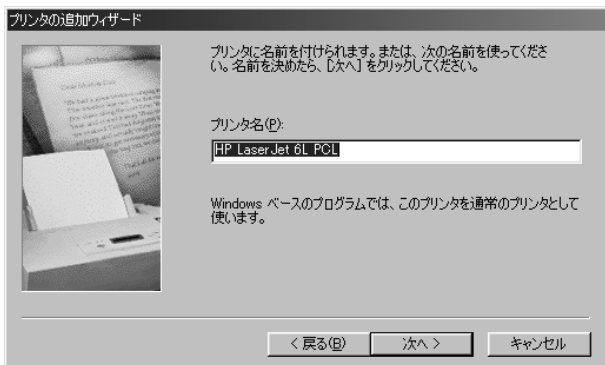
3. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



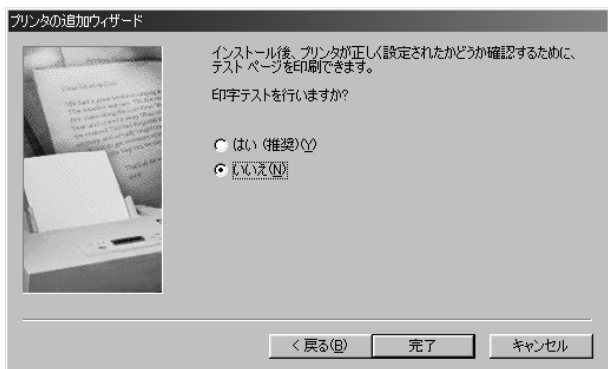
4. 「利用できるポート」から「LPT1:」を選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



5. プリンタ名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



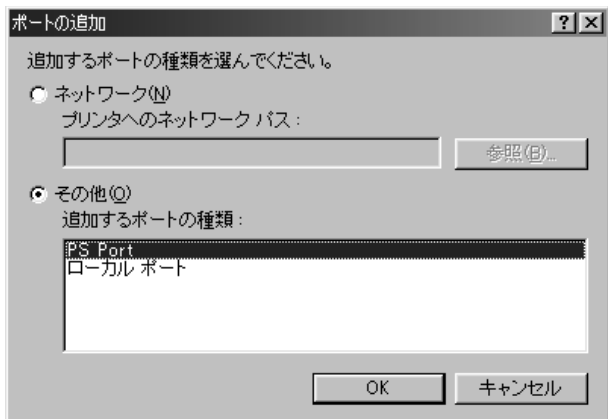
6. 「印字テストを行いますか?」という確認ウインドウが表示されます。[いいえ]をチェックして[完了]ボタンをクリックしてください。



- 7.最初の画面に戻りますので、インストールされたプリンタドライバを選択してマウスの右ボタンをクリックして「プロパティ」を開いて[詳細]タブをクリックしてください。

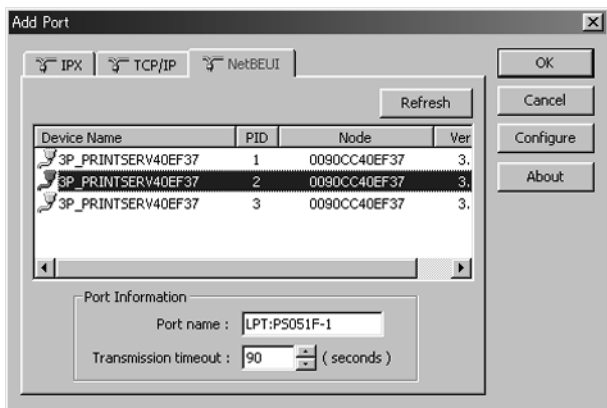


- 8 [ポートの追加] ボタンをクリックしてください。「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。[その他] をチェックして「PS Port」を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-1 Windows95/98へのインストール」をご覧ください。「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

9. 「Add Port」ウィンドウが表示されますので[NetBEUI]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。



検出されない場合「4-1-a」を参考に、NetBEUIプロトコルが入っているか確認してください。

10. 「印刷先のポート」が下の画面のようになっていれば完了です。
[適用]ボタンをクリックして[全般]タブをクリックしてください。



- [適用]ボタンが押せない場合は[OK]ボタンをクリックしてから、再度プリンタドライバのプロパティを開いてください。

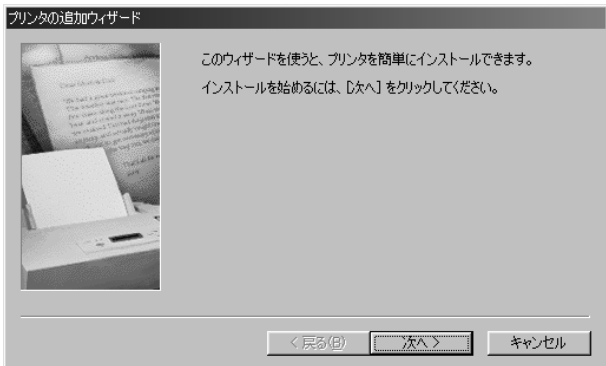
11. [印字テスト] ボタンをクリックして、テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



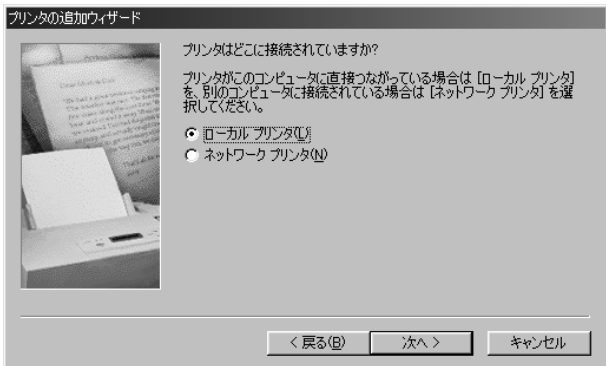
テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

b. IPXプロトコルで印刷する

1. [スタート] [設定] [プリンタ]を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開くので[次へ]をクリックしてください。



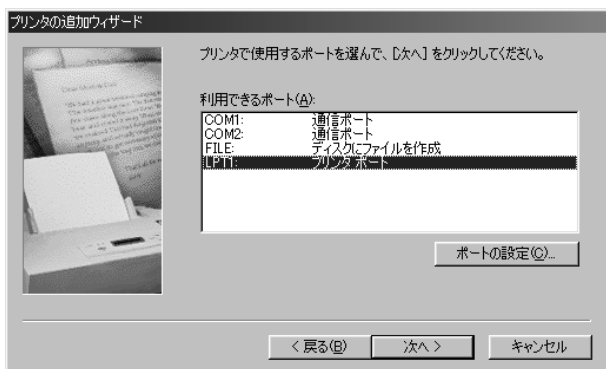
2. 接続先の確認画面が表示されるので、「ローカルプリンタ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



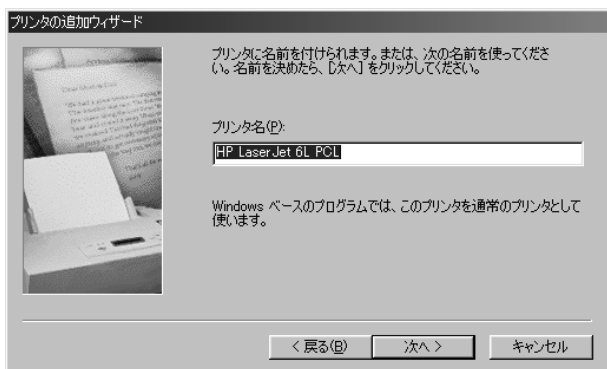
3. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



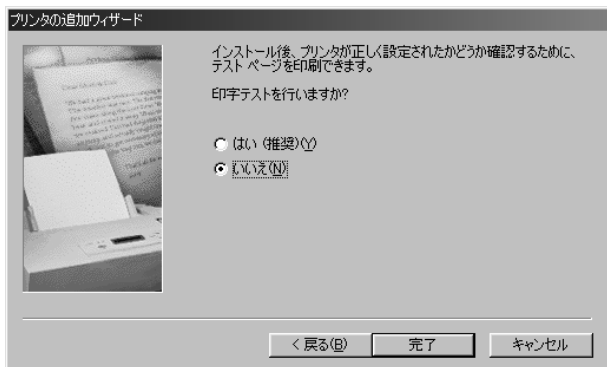
4. 「利用できるポート」から「LPT1:」を選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



5. プリンタ名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



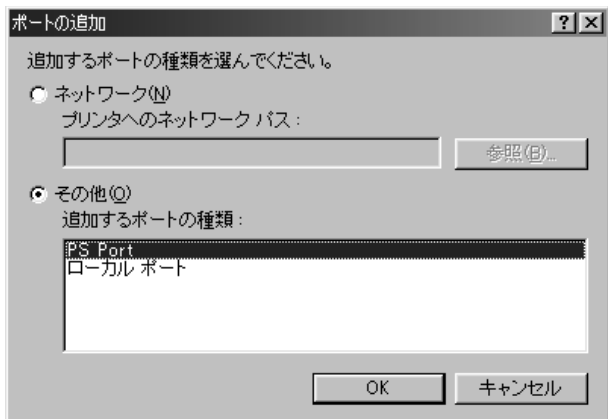
6. 「印字テストを行いますか?」という確認ウインドウが表示されます。[いいえ]をチェックして「完了」ボタンをクリックしてください。



- 7.最初の画面に戻りますので、インストールされたプリンタドライバを選択してマウスの右ボタンをクリックして「プロパティ」を開いて[詳細]タブをクリックしてください。

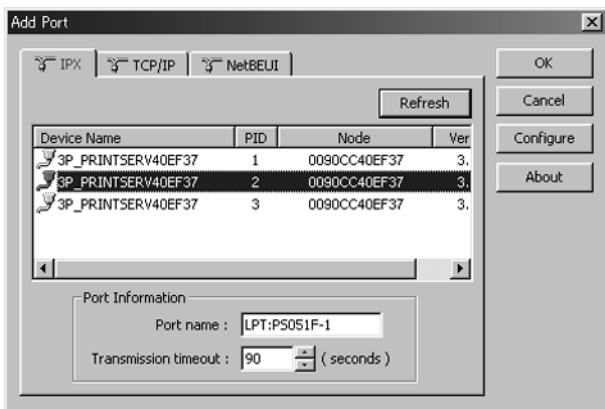


- 8 [ポートの追加] ボタンをクリックしてください。「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。[その他] をチェックして「PS Port」を選択して [OK] ボタンをクリックしてください。



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-1 Windows95/98へのインストール」をご覧ください。「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

9. 「Add Port」ウィンドウが表示されますので[IPX]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。



検出されない場合「コントロールパネル」「ネットワーク」を開いていただき、「追加」「クライアント」を選んで、「製造元」で「Microsoft」を選択して「NetWareネットワーククライアント」を追加してください。

10. 「印刷先のポート」が下の画面のようになっていれば完了です。
[適用]ボタンをクリックして[全般]タブをクリックしてください。



[適用]ボタンが押せない場合は[OK]ボタンをクリックしてから、再度プリンタドライバのプロパティを開いてください。

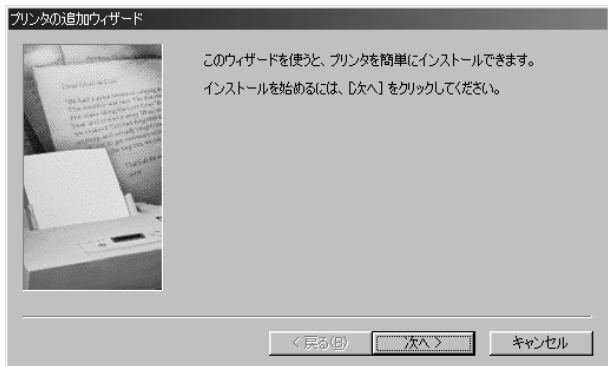
- 11 [印字テスト] ボタンをクリックして、テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



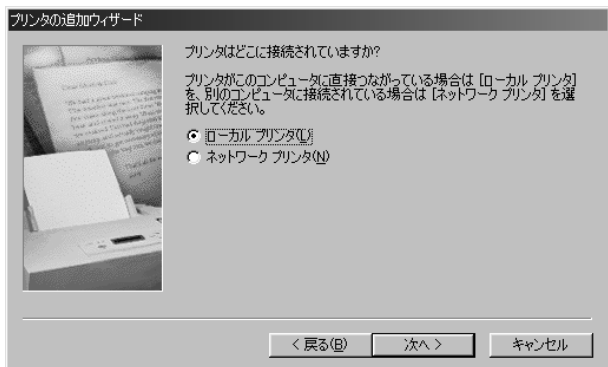
テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

c. TCP/IPプロトコルで印刷する

- 1 [スタート] [設定] [プリンタ]を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開くので[次へ]をクリックしてください。



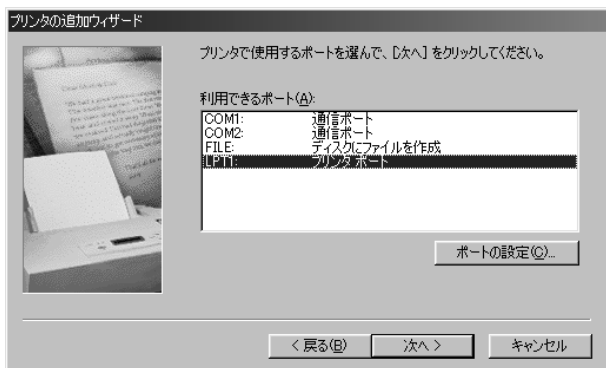
2. 接続先の確認画面が表示されるので、「ローカルプリンタ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



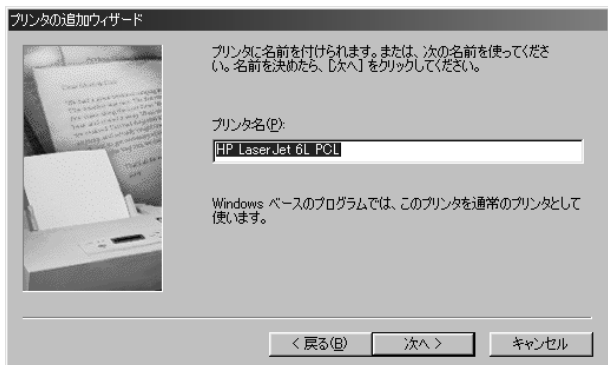
3. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



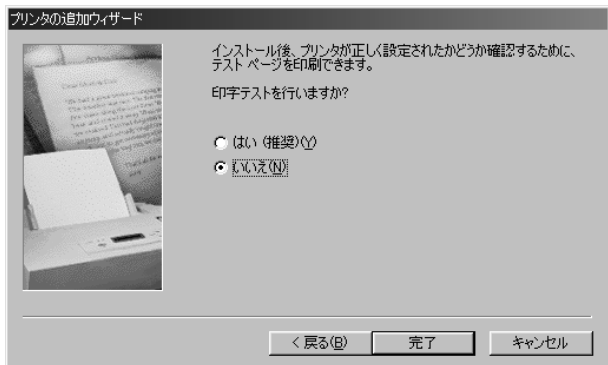
4. 「利用できるポート」から「LPT1:」を選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



5. プリンタ名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



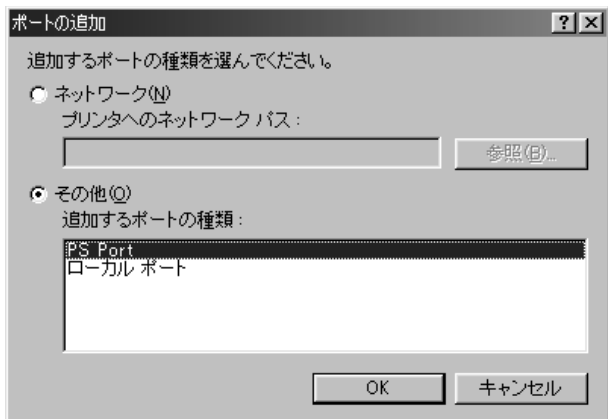
6. 「印字テストを行いますか?」という確認ウインドウが表示されます。[いいえ]をチェックして「完了」ボタンをクリックしてください。



- 7.最初の画面に戻りますので、インストールされたプリンタドライバを選択してマウスの右ボタンをクリックして「プロパティ」を開いて[詳細]タブをクリックしてください。

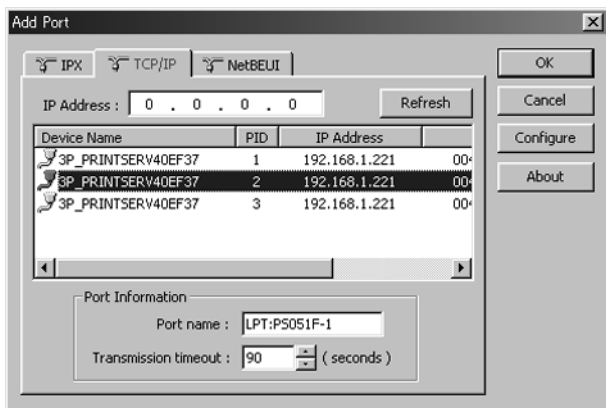


8. [ポートの追加] ボタンをクリックしてください。「ポートの追加」ウィンドウが表示されます。[その他] をチェックして「PS Port」を選択して[OK] ボタンをクリックしてください。



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-1 Windows95/98へのインストール」をご覧ください。「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

- 9.「Add Port」ウィンドウが表示されますので[TCP/IP]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。



検出されない場合「4-1-c」を参考にTCP/IPプロトコルが入っているかどうか確認してください。TCP/IPプロトコルが入っていても検出されない場合、Mini300に正しくIPアドレスが設定されているかどうか確認してください。

10. 「印刷先のポート」が下の画面のようになっていれば完了です。
[適用]ボタンをクリックして[全般]タブをクリックしてください。



[適用]ボタンが押せない場合は[OK]ボタンをクリックしてから、再度プリンタドライバのプロパティを開いてください。

- 11 [印字テスト] ボタンをクリックして、テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

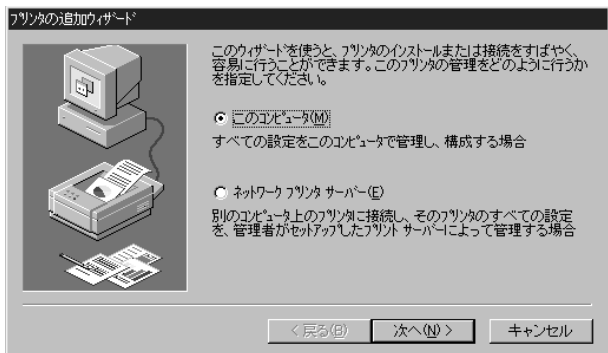
2. WindowsNTから印刷する

WindowsNT環境でのプリントサーバの設定は以下の4種類があります。

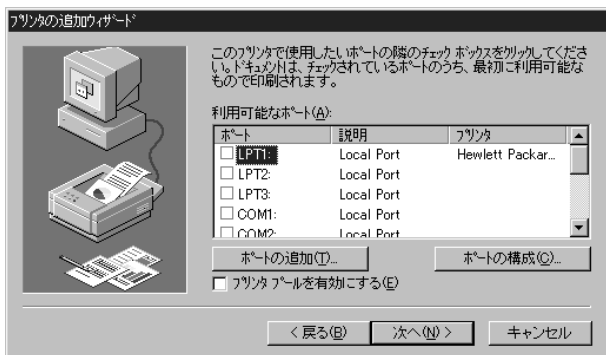
- NetBEUIプロトコルで印刷する
- IPXプロトコルで印刷する
- TCP/IPプロトコルで印刷する
- TCP/IPでLPRポートを使って印刷する

a. NetBEUIプロトコルで印刷する

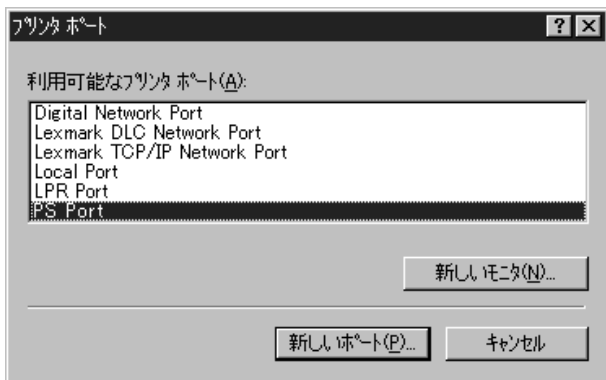
- [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



2. 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。

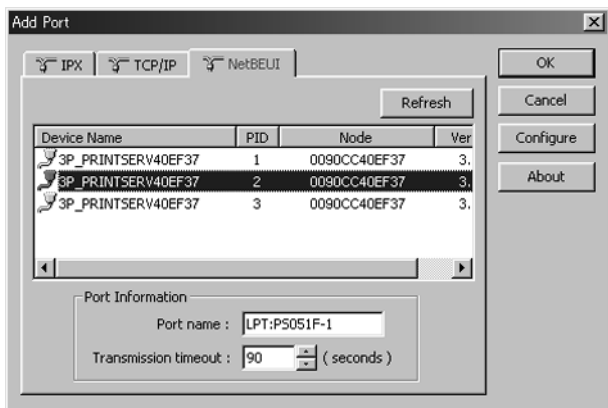


3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「PS Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-2 WindowsNTへのインストール」をご覧ください「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

4. 「Add Port」ウインドウが表示されますので[NetBEUI]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。

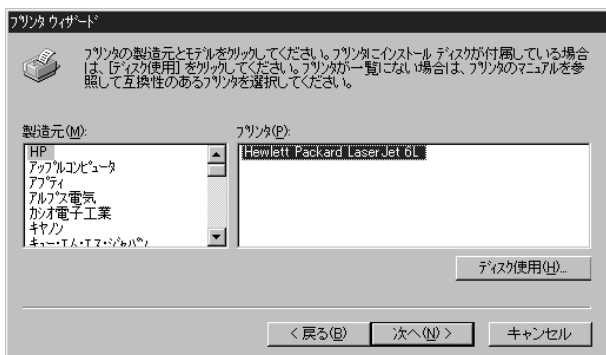


検出されない場合「4-2-a」を参考に、NetBEUIプロトコルが入っているか確認してください。

5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリント名の設定ウィンドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



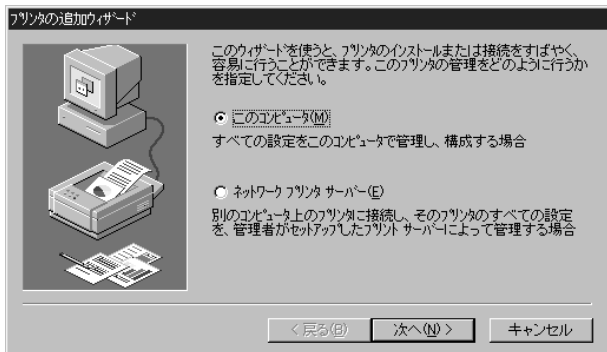
9. 「テストページを印刷しますか？」というウインドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



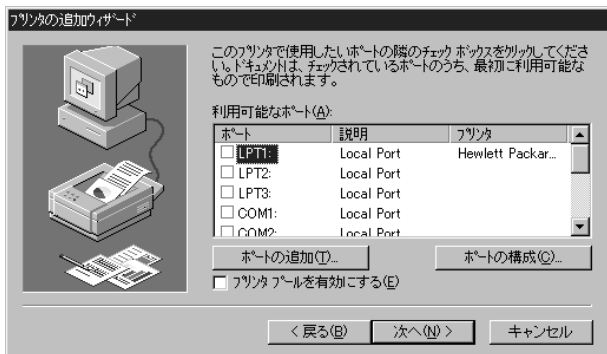
テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

b. IPXプロトコルで印刷する

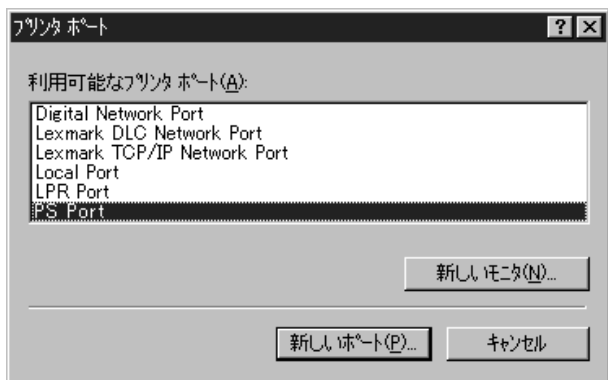
- 1 [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



- 2 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。

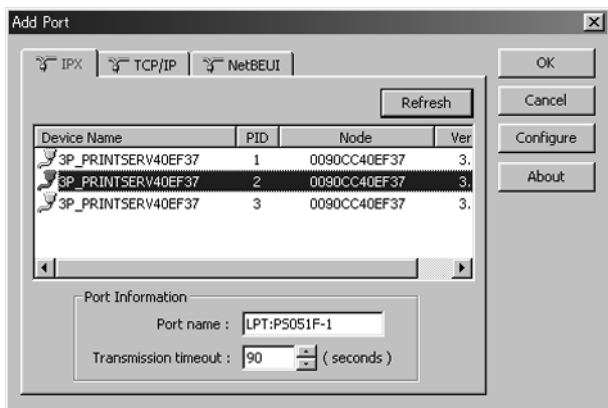


3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「PS Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-2 WindowsNTへのインストール」をご覧ください「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

4. 「Add Port」ウィンドウが表示されますので[IPX]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。

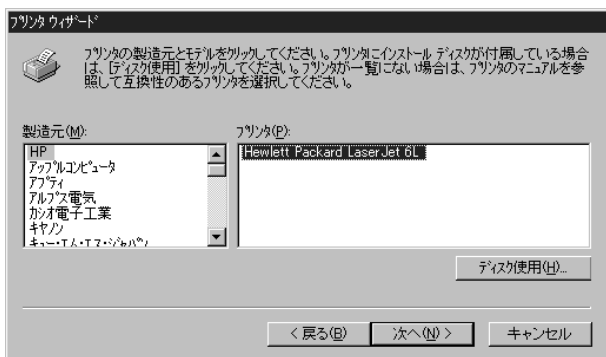


検出されない場合「4-2-b」を参考に、IPXプロトコルが入っているか確認してください。IPXプロトコルが入っていても検出されない場合、「NetWareネットワーククライアント」が入っていないようなら追加してください。

5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



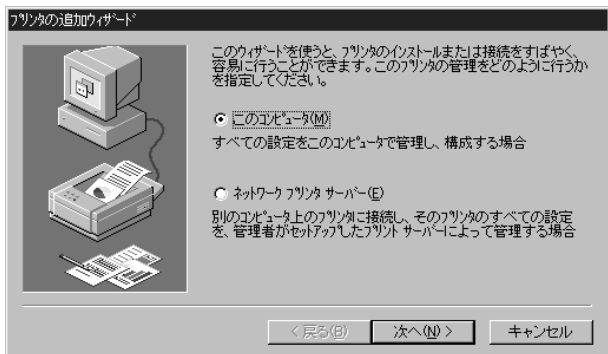
9. 「テストページを印刷しますか？」というウインドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

c. TCP/IPプロトコルで印刷する

- 1 [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



- 2 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。

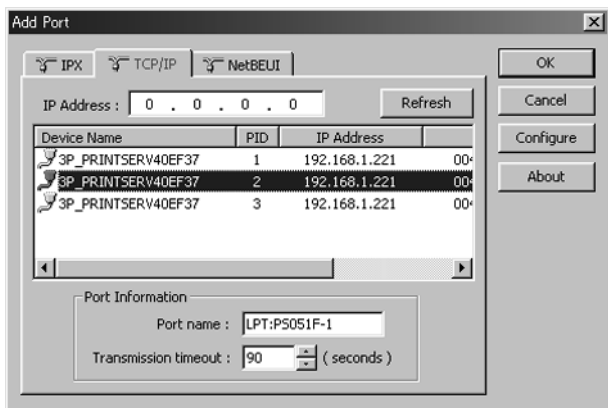


3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「PS Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください。



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-2 WindowsNTへのインストール」をご覧ください「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

- 4.「Add Port」ウィンドウが表示されますので[TCP/IP]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。

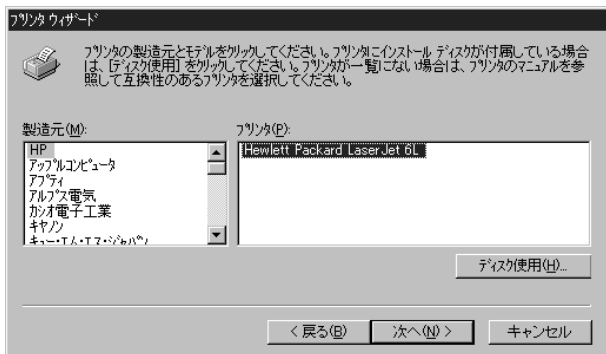


検出されない場合「4-2-c」を参考にTCP/IPプロトコルが入っているかどうか確認してください。TCP/IPプロトコルが入っていても検出されない場合、Mini300に正しくIPアドレスが設定されているかどうか確認してください。

5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



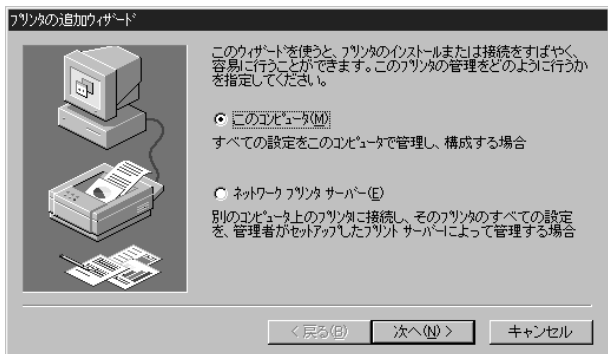
9. 「テストページを印刷しますか？」というウインドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



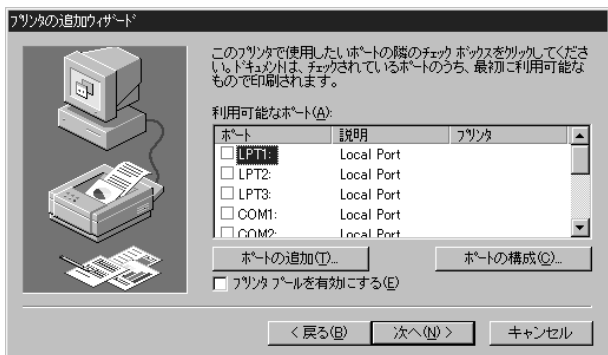
テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

d. TCP/IPでLPRポートを使って印刷する

1. [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



2. 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。



3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「LPR Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください。



「LPR Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアが追加されていないことが考えられます。「4-2-c」を参考に「Microsoft TCP/IP印刷」を追加してください。

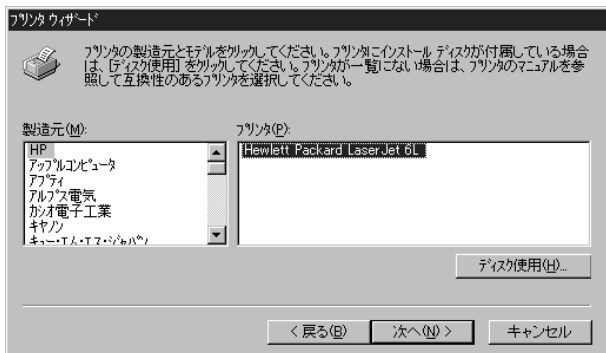
4. 「LPR互換プリンタの追加」ウインドウが表示されますので「lpdを提供しているサーバーの名前またはアドレス(N):」にMini300に設定しているIPアドレスを、「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」に例えばポート2に接続されたプリンタから出力したい場合は「lp2(小文字で)」と入力してください。



5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



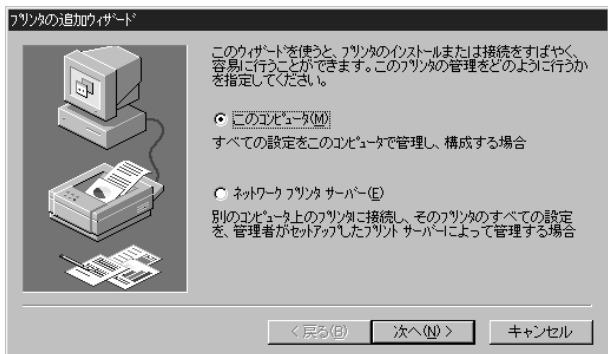
3. WindowsNT経由で印刷する

WindowsNTを経由してプリントサーバの設定をする手順は「PS Port」もしくは「LPRポート」で設定して、そのドライバを共有してクライアントから印刷する方法があります。この場合、印刷ジョブ(印刷データ)は一度NTにスプールされ、NTが印刷ジョブの管理を行います。クライアントはMini300が使用中かどうか気にせず印刷を実行することができます。印刷するクライアントの設定手順は 5-3-d をご覧ください。

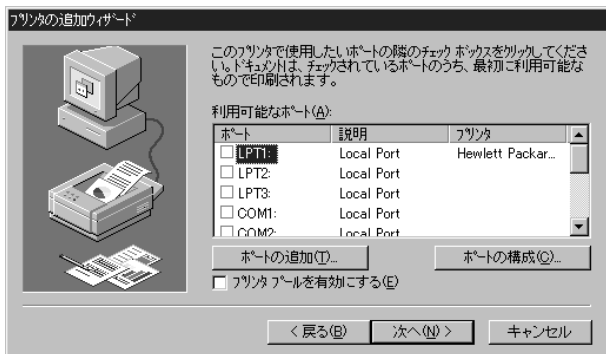
- NetBEUIプロトコルで設定する
- IPXプロトコルで設定する
- TCP/IPで設定する
- LPRポートで設定する
- Windows95/98クライアントの設定手順

a. NetBEUIプロトコルで設定する

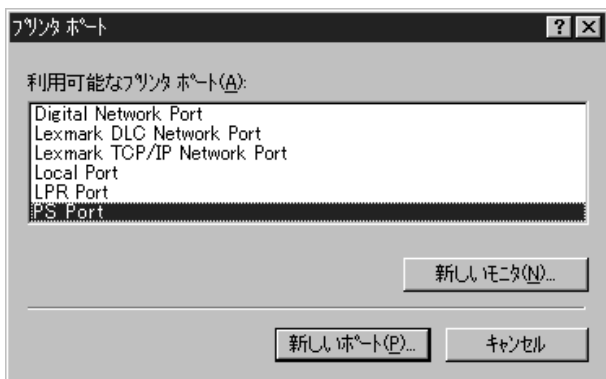
- 1 [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



2. 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。

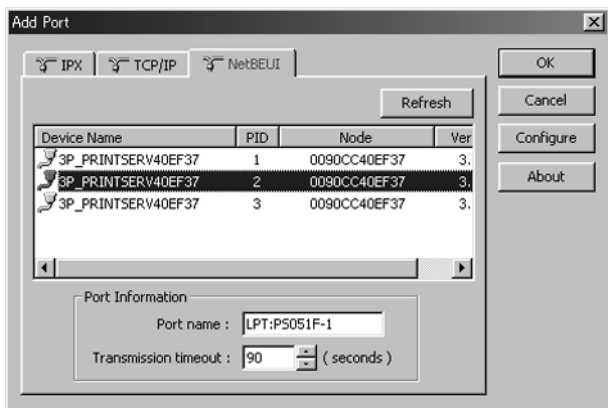


3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「PS Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください。



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-2 WindowsNTへのインストール」をご覧ください。「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

4. 「Add Port」ウインドウが表示されますので[NetBEUI]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。

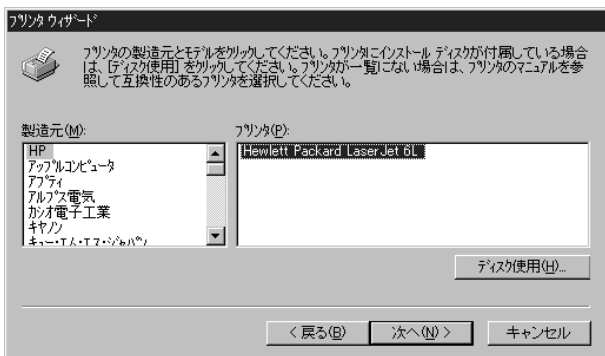


検出されない場合「4-2-a」を参考に、NetBEUIプロトコルが入っているか確認してください。

5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリント名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウインドウが表示されます。[共有する]をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。「共有名」に入力した名前でもクライアントから認識されます。出力先のプリンタが判るような名前を指定してください。



9. 「テストページを印刷しますか？」というウィンドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



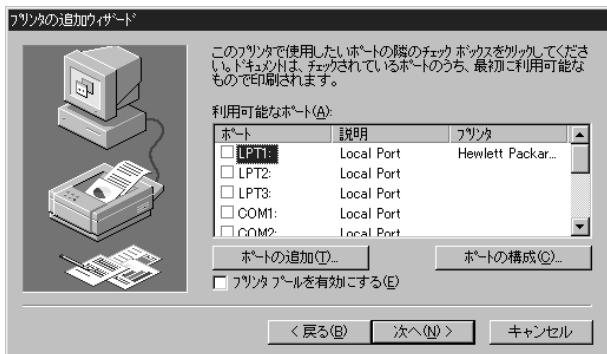
テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

b. IPXプロトコルで印刷する

- 1 [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



- 2 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。

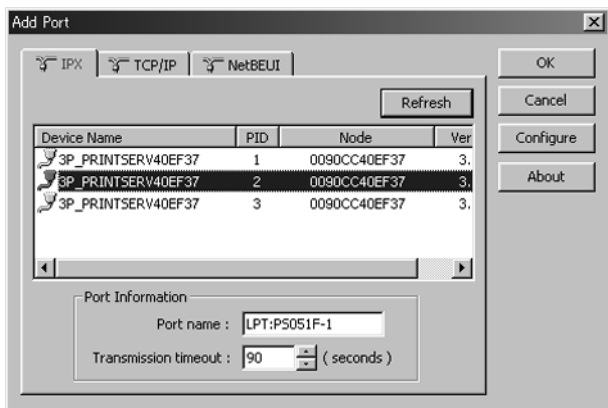


3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「PS Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください。



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-2 WindowsNTへのインストール」をご覧ください「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

4. 「Add Port」ウィンドウが表示されますので[IPX]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。

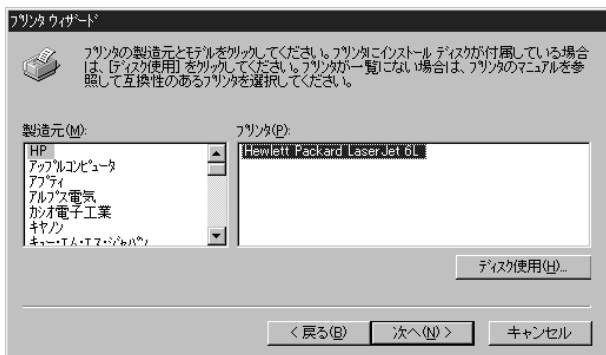


検出されない場合「コントロールパネル」 「ネットワーク」を開いていただき、「サービス」から「追加」を選んで「Client Service for NetWare」を追加してください。

5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリント名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウインドウが表示されます。[共有する]をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。「共有名」に入力した名前でもクライアントから認識されます。出力先のプリンタが判るような名前を指定してください。



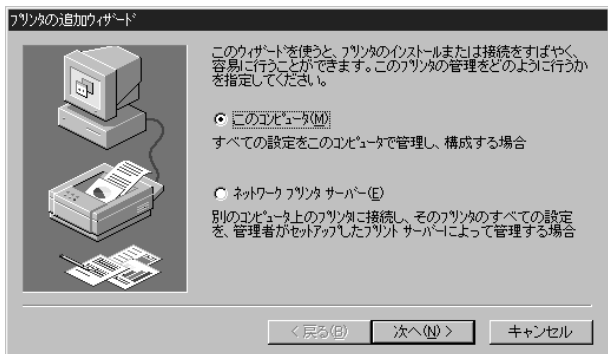
9. 「テストページを印刷しますか？」というウィンドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



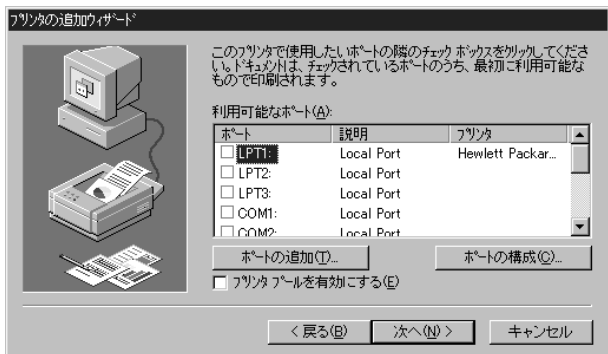
テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

c. TCP/IPプロトコルで印刷する

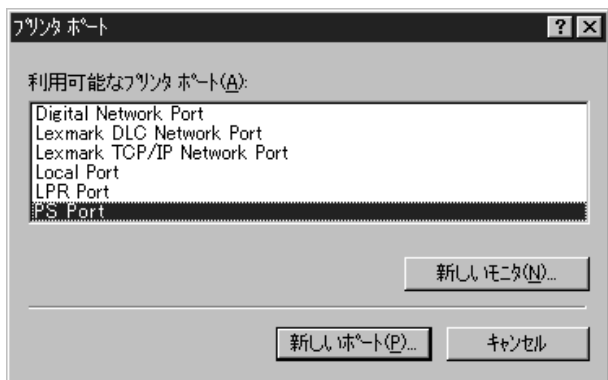
- 1 [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



- 2 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。

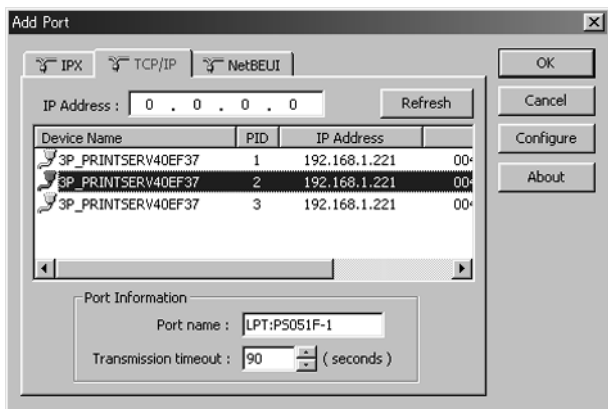


3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「PS Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください。



「PS Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアがインストールされていないことが考えられます。「3-2 WindowsNTへのインストール」をご覧ください。「セットアップディスク」のインストールを行ってください。

- 4.「Add Port」ウィンドウが表示されますので[TCP/IP]タブをクリックしてください。ネットワーク上のMini300が検出されます。「PID」の欄に書かれているのがポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタから出力したい場合、リストから「PID」に「2」と書かれている表示を選択してください。

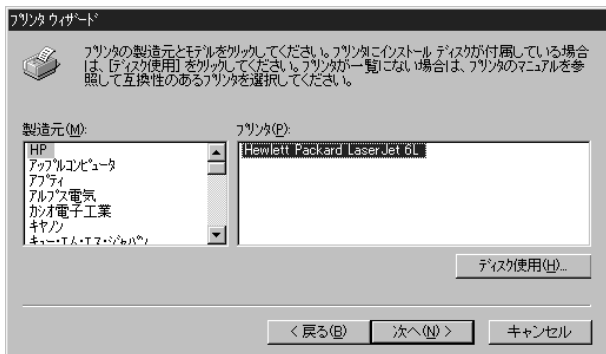


検出されない場合「4-2-c」を参考にTCP/IPプロトコルが入っているかどうか確認してください。TCP/IPプロトコルが入っていても検出されない場合、Mini300に正しくIPアドレスが設定されているかどうか確認してください。

5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリント名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウインドウが表示されます。[共有する]をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。「共有名」に入力した名前クライアントから認識されます。出力先のプリンタが判るような名前を指定してください。



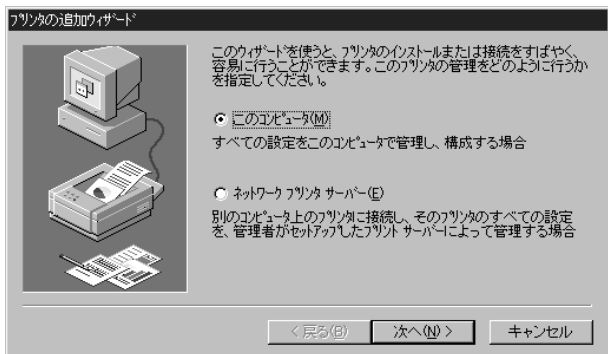
9. 「テストページを印刷しますか？」というウインドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。



テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

d. TCP/IPでLPRポートを使って印刷する

1. [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開きます。「このコンピュータ」をチェックして[次へ]をクリックしてください。



2. 「利用可能なポート」で出力先のポートを指定するウィンドウになります。[ポートの追加]ボタンをクリックしてください。



3. ポートを選択するウィンドウが表示されますので「LPR Port」を選択して[新しいポート]ボタンをクリックしてください。



「LPR Port」が表示されない場合、必要なソフトウェアが追加されていないことが考えられます。「4-2-c」を参考に「Microsoft TCP/IP印刷」を追加してください。

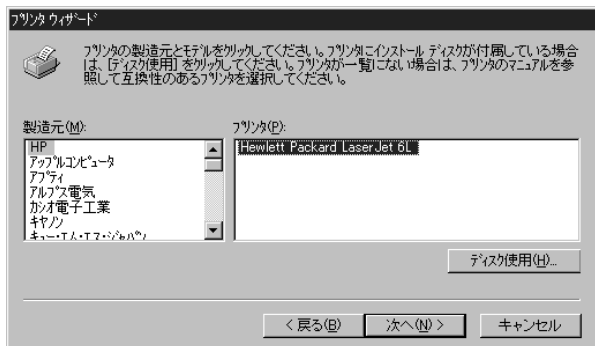
4. 「LPR互換プリンタの追加」ウィンドウが表示されますので「lpdを提供しているサーバーの名前・・・」にMini300に設定しているIPアドレスを、「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」に例えばポート2に接続されたプリンタから出力したい場合は「lp2（小文字で）」と入力してください。



5. 「利用可能なポート」に下の画面のように追加されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考にご使用のプリンタを選択してください。



7. プリンタ名の設定ウインドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. そのドライバをネットワーク共有するか設定するウィンドウが表示されます。[共有する]をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。「共有名」に入力した名前でもクライアントから認識されます。出力先のプリンタが判るような名前を指定してください。



9. 「テストページを印刷しますか?」というウィンドウが表示されます。[はい]を選択して[完了]ボタンをクリックしてください。テスト印字が正常に行われれば設定は終了です。

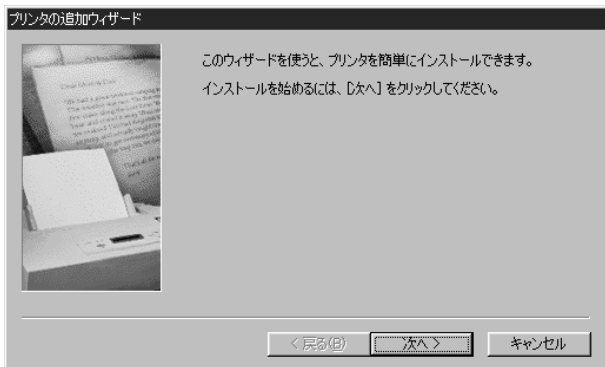


テスト印刷がうまく行かない場合は「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

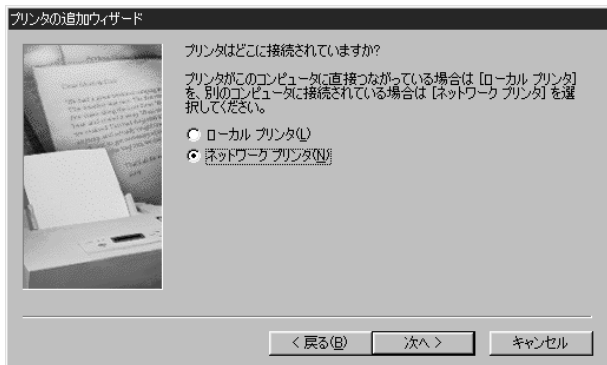
e. クライアントPCの設定手順

NT経由で印刷する場合、クライアントはMini300に対して印刷するのではなく、NTに接続されているプリンタに対して印刷するイメージになります。

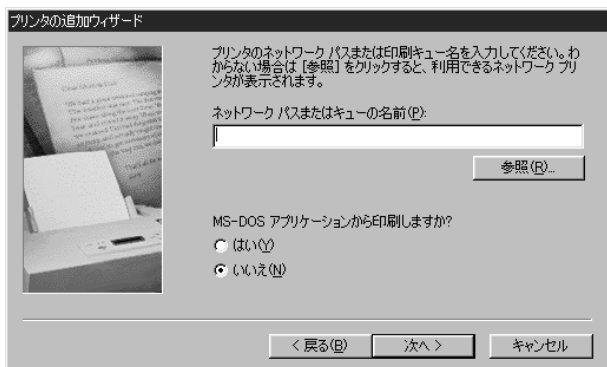
- 1 [スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開くので[次へ]をクリックしてください。



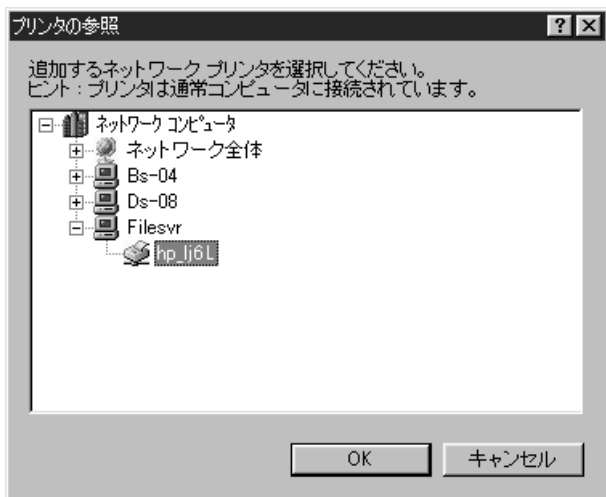
2. 接続先の確認画面が表示されるので、「ネットワークプリンタ」を
チェックして[次へ]をクリックしてください。



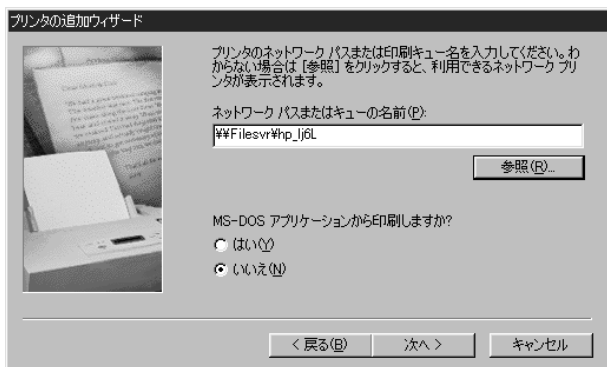
3. ネットワークパスの設定画面が表示されるので、[参照]をクリック
してください。



4. 「プリンタの参照」ウインドウが表示されます。Mini300の設定を行なったサーバマシンをダブルクリックすると、その下に設定したプリンタが表示されるので、クリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



5. ネットワークパスに先ほど表示された情報が表示されます。[次へ]をクリックしてください。

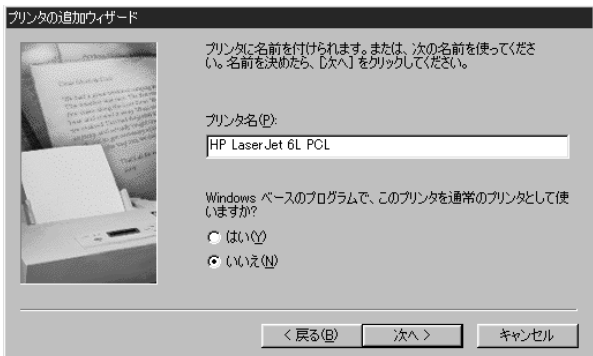


6. プリンタの選択画面が表示されます。使用しているプリンタを選択して[次へ]をクリックしてください。

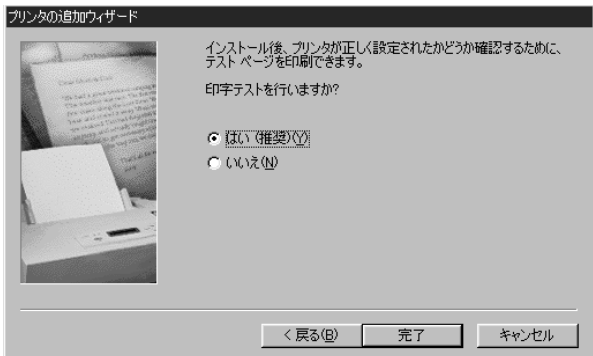


プリンタドライバの追加手順については、ご使用のプリンタのマニュアルをご参照ください。

7. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。ここに入力されている名前がWindows上で表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]をクリックしてください。



8. テスト印字を行うか確認されますので [はい] を選択して [完了] をクリックしてください。テストページが出力されれば、設定は完了です。



印刷がうまく行かない場合
テスト印字がうまく行かない場合、「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

4. NetWareサーバ経由で印刷する

Mini300はNetWareプリントサーバに対応しています。ここでは、Mini300をNetWareプリントサーバとして使用する場合の設定方法について説明します。設定は自動で設定を行う「AutoSetup」と、手動で設定を行う「ManualSetup」があります。

- AutoSetupでの設定
- ManualSetupでの設定
- クライアントPCの設定手順

▲ 注意

Mini300はNetWare4.X/5.XのNDSモードはサポートしておりません。NDSモードの場合パインダリモードに変更してから、プリントサーバとプリントキューの作成を行ってください。詳しくはNetWareのマニュアルをご参照ください。

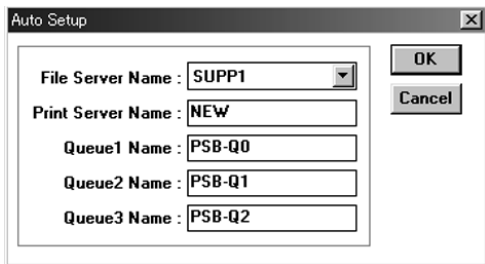
a. AutoSetupでの設定

Auto Setupを使用すると簡単にプリントサーバの設定を行うことが可能です。以下の手順で設定を行ってください。

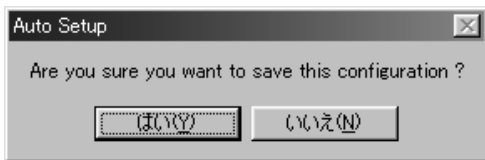
- NetWareサーバに管理者権限(supervisorまたはadmin)でログインしてください。
- [スタート] [プログラム] [Smart Print Manager2] を選択して「Smart Print Manager2」を起動してください。
- ネットワーク上のプリントサーバが検出されリストに表示されるので、設定したいプリントサーバを選択して[Auto Setup] ボタンをクリックしてください。



4. 「Auto Setup」ウィンドウが表示されます。[File Server Name] にネットワーク上のNetWareサーバが表示されますので、Mini300の設定を行うNetWareサーバを選択してください。[Print Server Name] に設定した名前でプリントサーバが作成されます。[Queue1 Name] に設定した名前でプリントキューが作成されます。入力が終わったら[OK]ボタンを押してください。[Queue2]はプリントサーバのポート2の、[Queue3]はプリントサーバのポート3の設定になります。



5. 設定内容を保存してよいか確認するウィンドウが表示されるので、よければ[はい]をクリックしてください。設定が実行されます。



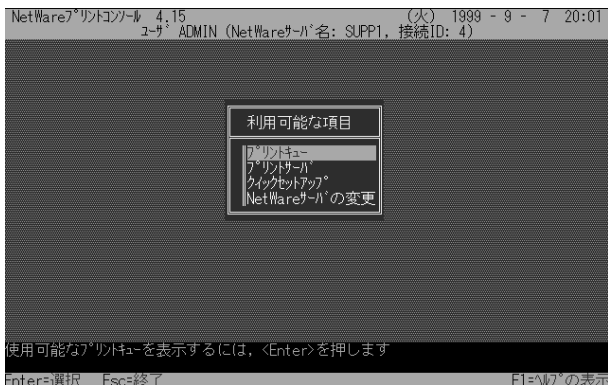
6. しばらくすると「Smart Print Manager2」の画面に戻ります。これでNetWareサーバに新しいプリントキューが作成されました。

クライアントPCからの印刷設定は「5-4-c クライアントPCの設定手順」をご覧ください。

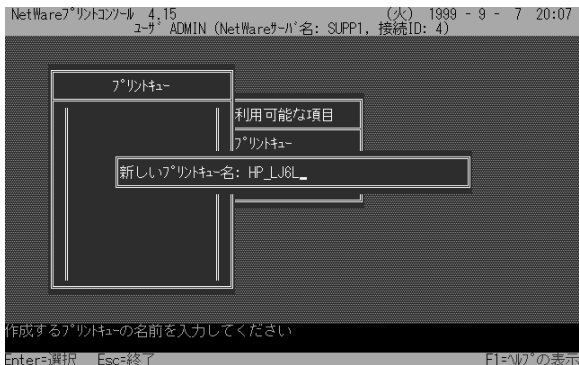
b. Manual Setupでの設定

Manual Setupを使用してプリントサーバの設定を行うには、NetWareプリントサーバの設定に関する知識が必要です。以下の手順で設定を行ってください。

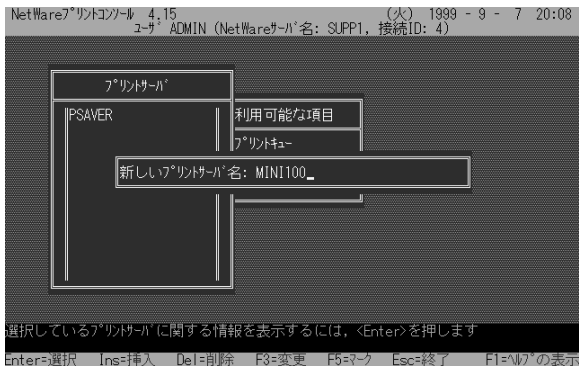
1. NetWareサーバに管理者権限(supervisorまたはadmin)でログインして「PCONSOLE」を起動してください。
2. メニューから「プリントキュー」を選択してください。



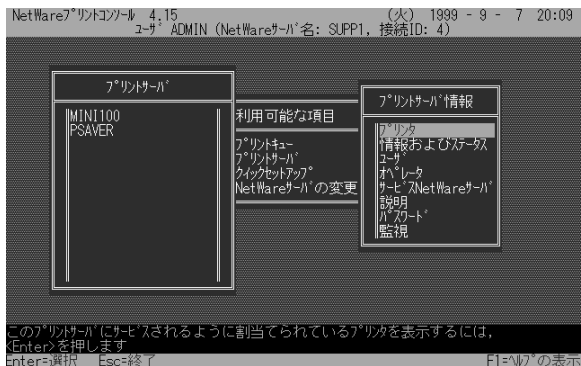
3. 「insert」キーを押すと「新しいプリントキュー名」を尋ねてきますので、任意の名称を入力してください(この名前でネットワーク上に表示されます)。



4. 「ESC」キーを押して「利用可能な項目」へ戻り「プリントサーバ」を選択してください。
5. 「insert」キーを押すと「新しいプリントサーバ名」を尋ねてきますので、任意の名称を入力してください。



6. 「5」で追加したプリントサーバ名を選択して「Enter」キーを押してください。「プリントサーバ情報」が表示されます。



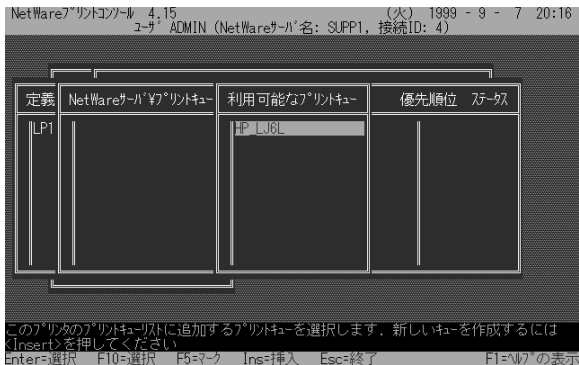
7. 「プリンタ」を選択して「Enter」キーを押してください。「定義済プリンタ」が表示されます。「insert」キーを押すとプリンタをたずねてきますので例えばポート2に接続されたプリンタから出力したい場合は「LP2」と入力して「Enter」キーを押してください。



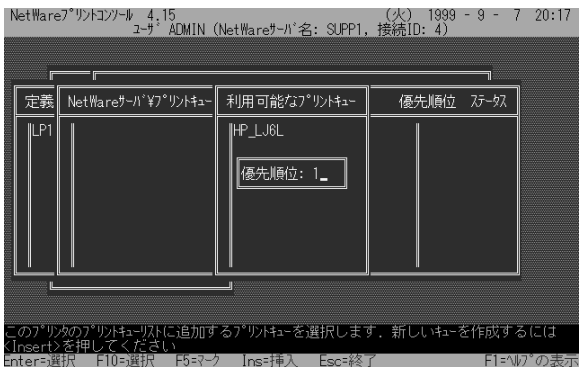
- 8.「7」で追加されたプリンタを選択して「Enter」キーを押してください。環境設定画面が表示されますので「プリントキュー割り当て」を選択して「Enter」キーを押してください。



- 9.「Insert」キーを押すと「3」で作成したプリントキューが表示されますので、選択して「Enter」キーを押してください。



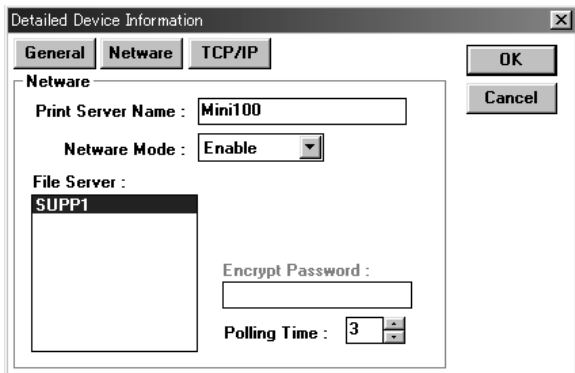
10.優先順位をたずねてきますので「Enter」キーを押してください。



11.「ESC」キーを押すと環境設定の画面に戻ります。「F10」キーを押して設定内容を保存してください。

12.「ESC」キーを押して「利用可能な項目」の画面へ戻ってください。

13[スタート] [プログラム] 「Smart Print Manager2」を選択して「Smart Print Manager2」を起動してください。

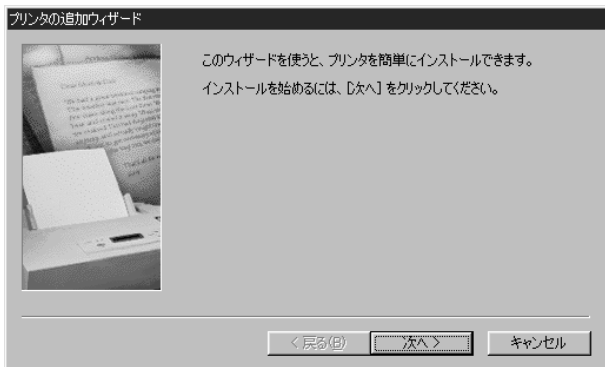


14. Mini300を選択して「Manual Setup」をクリックしてください。
[Netware]をクリックして「Netware Mode」を「Enable」に設定して、「Print Server Name」を「3」で設定したキュー名を設定して[OK]ボタンをクリックしてください。

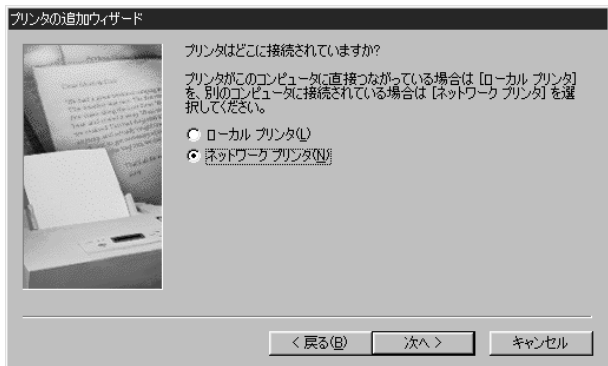
c. クライアントPCの設定手順

サーバ経由で印刷する場合、クライアントはMini300に対して印刷するのではなく、サーバに対して印刷するイメージになります。

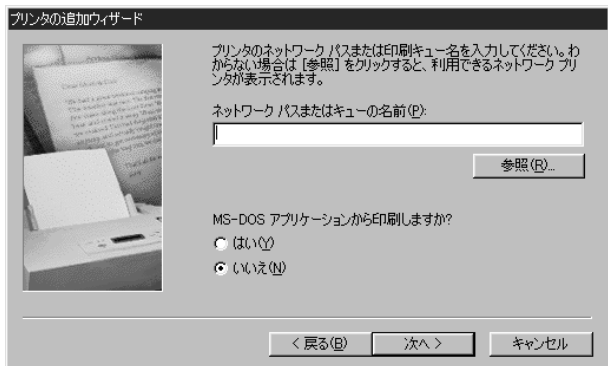
- 1[スタート] [設定] 「プリンタ」を開いて「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」が開くので[次へ]をクリックしてください。



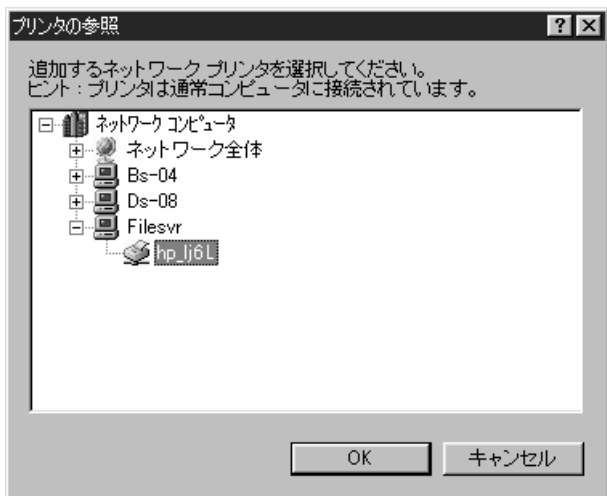
2. 接続先の確認画面が表示されるので、「ネットワークプリンタ」を
チェックして[次へ]をクリックしてください。



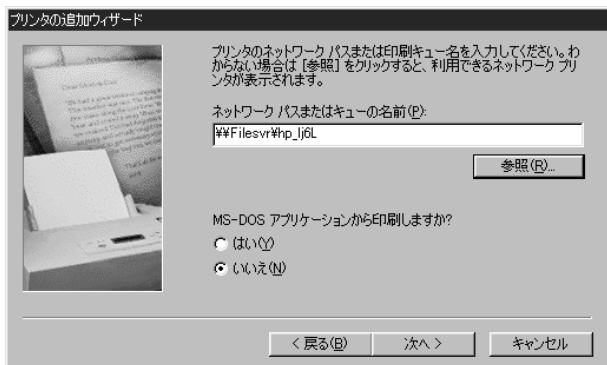
3. ネットワークパスの設定画面が表示されるので、[参照]をクリック
してください。



4. 「プリンタの参照」ウインドウが表示されます。NetWareサーバマシンをダブルクリックすると、その下に作成されたプリンタキューが表示されるので、クリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



5. ネットワークパスに先ほど表示された情報が表示されます。
[次へ]をクリックしてください。



6. プリンタの選択画面が表示されます。使用しているプリンタを選択して[次へ]をクリックしてください。

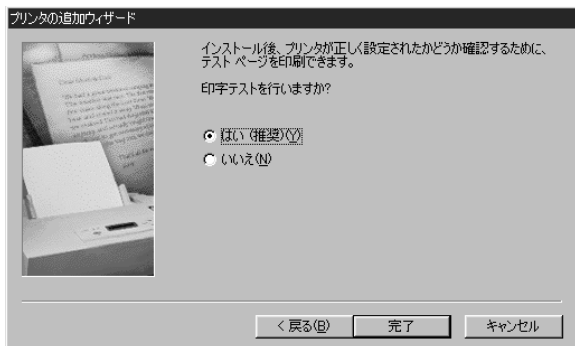


プリンタドライバの追加手順については、ご使用のプリンタのマニュアルをご参照ください。

7. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。ここに入力されている名前がWindows上で表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]をクリックしてください。



8. テスト印字を行うか確認されますので[はい]を選択して[完了]をクリックしてください。テストページが出力されれば、設定は完了です。



印刷がうまく行かない場合
テスト印字がうまく行かない場合、「トラブルシューティング」を参考に設定を確認してください。

5. Macintoshから印刷する

AppleTalkネットワークプロトコルは、MacOSというOSを使ったコンピュータ上で使用されます。AppleTalkは標準のイーサネットやファストイーサネットを使ったネットワーク通信で使用できるほか、より低速の専用プロトコル[LocalTalkトランスポート]でも使うことができます。

Mini300のネットワーク印刷は、PostScriptプリンタのみ対応可能です。PostScript以外のプリンタはMini300からの印刷には対応できません。

印刷できるデータはASCII形式のデータのみとなります。バイナリ形式のデータは正常に印刷できない場合がありますのでご注意ください。

< 備考 >

プリントサーバ上のポートに接続されているプリンタの[セレクタ]名は、そのポート名と同じになります。AppleTalkでの印刷を行う場合は、AppleTalkを使用しているネットワーク全範囲内で、他のプリンタが同じポート名を使用していないことを確認してください。

プリントサーバをAppleTalk用にセットアップするには

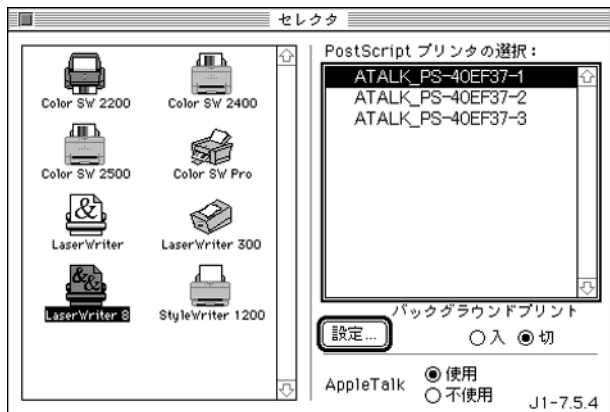
AppleTalkでの印刷用にプリントサーバをセットアップするには、以下の設定を行ってください。

プリントサーバに接続されているPostScriptプリンタを選択する方法は、使用中のプリンタドライバのバージョンにより若干異なります。以下に挙げる方法では、Laser Writer 8プリントドライバの使用を想定しています。

プリントサーバに接続されているプリンタをMacOSワークステーションのデフォルトプリンタに設定するには、以下の設定を行ってください。

- 1.[Apple]メニューから[セレクタ]を選択し、セレクタを開いてください。
- 2.右側の画面で、LaserWriter 8アイコンを選択してください。また、AppleTalkが[使用]に設定されていることを確認してください。

3. ネットワーク上のすべてのPostScriptプリンタが「PostScriptプリンタの選択」にリスト表示されます。表示されている名前の最後がポート番号になります。ポート2に接続されたプリンタに出力したい場合は、最後に「2」のついたプリンタ名をクリックして[設定]ボタンをクリックして下さい。



4. このプリンタをまだデフォルトプリンタとして設定していない場合、コンピュータは[プリンタ記述](PPD)ファイルを確認してきます。使用中のプリンタ用のプリンタ記述ファイルを選択してください。リスト上で使用中のプリンタが見つからない場合は、[一般設定を使用]をクリックして[一般設定]を使用してください。

今後この設定を使用される場合は、[セレクトタ]ウィンドウ内の[再設定]ボタンをクリックしてください。

5. これで選択されたプリンタがコンピュータのデフォルトのプリンタになりました。現在何かアプリケーションを開いている場合は、その中の[ページ設定]を選択する必要があります。

6. UNIX, Linuxから印刷する

プリントサーバは各種UNIX, Linux環境に対応しています。ここでは、SCO UNIX、SUN SolarisおよびLinuxでのインストールについて説明します。その他のUNIX環境でのインストールについては各UNIX用マニュアルのリモートプリンタの設定方法を参照してください。

SCO UNIX(OpenServer 5.0.x)

1.root権限でログインしてください。

2.以下のコマンドを実行してください。

```
mkdev rlp
```

リモートプリンタの構成に関する質問が表示されます。以下のように入力してください。

a.Do you want to install or remove printing(i/r/q)? [q] :

“ i ”を入力してください。

b.Do you wish to change the printer description file /etc/printcap(y/n)?[n]

“ y ”を入力してください。

c.Enter information for remote printers or local printers accepting remote printing requests. Please enter the printer name(q to quit)

プリンタを識別するための任意の名前を入力してください。

例:mini2

d.ls xxxx a remote printer or a local printer(r/l)

“ r ”を入力してください。

e.Please enter the name of the remote host that xxxx is attached to:

7-1でプリントサーバに割り当てたIPアドレスを入力してください。もし、すでに/etc/hostsファイルにプリントサーバのホスト名とIPアドレスを登録してある場合はIPアドレスの代わりにホスト名を入力してください。

f.Printer xxxx is connected to host xxx.xxx.xxx.xxx.Is this correct?(y/n)

“ y ”を入力してください。

g.この後、いくつかのメッセージが表示されます。“y”または“n”を入力してください。もし意味がよく分からない場合は“n”を入力してください。

h.Would you like this to be the system default printer?(y/n][n]
デフォルトプリンタにしたい場合は“y”を入力してください。

i.Do you want to install or remove printing(i/r/q)?[q]
“q”を入力してください。

j.Do you want to start remote daemon now(y/n)
“y”を入力してください。

3.インストレーションは終了です。

4.印刷を行うには lp または lpr コマンドを実行します。プリンタ名には手順2-cで設定した名前を入力してください。

lp -d プリンタ名 ファイル名

または

lpr -d プリンタ名 ファイル名

例:/etc/hostsファイルを印刷する場合

lp -d mini2 /etc/hosts

または

lpr -d mini2 /etc/hosts

注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp/>)をご覧ください。

SUN Solaris 2.x

- 1.root権限でログインしてください。
- 2.lpsystemコマンドを実行します。
lpsystem -tbsd IPアドレスまたはホスト名
例:lpsystem -tbsd 192.72.214.103
- 3.lpadminコマンドを実行します。プリンタ名には任意の名前を入力してください。
lpadmin -pプリンタ名 -sIPアドレスまたはホスト名
例:lpadmin -pmini2 -s192.72.214.103
- 4.プリンタを使用可能な状態にします。プリンタ名には手順3で入力した名前を使用してください。
accept プリンタ名
enable プリンタ名
例:
accept mini2
enable mini2
- 5.インストレーションは終了です。
- 6.印刷を行うには lp コマンドを実行します。プリンタ名には手順3で設定した名前を入力してください。
lp -d プリンタ名 ファイル名
例:/etc/hostsファイルを印刷する場合
lp -d mini2 /etc/hosts

Linux

プリントサーバーをLinux環境で使用するには、`printtool`コマンドでの設定が必要になります。

1. `# printtool [enter]`
2. 「RHS Linux Print System Manager」が起動します。
3. [ADD} ボタンをクリックします。
4. Remort Unix (lpd) Queue にチェックを入れて下さい。
5. 後は、各プリンタに対応したプリンタドライバを組込んで下さい。
6. 設定終了後、印刷を行うには、`lpr`コマンドを実行します。
7. `lpr` ファイル名

各ディストリビューションに関する設定の詳細は弊社ホームページをご参照下さい。

注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp/>)をご覧ください。

アプリケーションの削除方法

イ ンストールした「PS Port」と「Smart Print Manager2」を削除したい場合は、以下の手順でアンインストールを行ってください。

Windows95/98/NT環境

- 1[スタート] [設定] [コントロールパネル]と選択してください。
- 2「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックしてください。
- 3[インストールと削除]の中の「PLANEX Print Server for Windows * *」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリックしてください。アンインストールが開始されます(「* *」には「95/98」もしくは「NT」と表示されます)。

トラブルシューティング

Q.どんなプリンタで印刷できるのでしょうか。

A. プリントサーバはプリンタからの信号をネットワークに返すことができません。従って「双方向パラレルポート」で動作させることが必須なプリンタ(「Windows Printing System」仕様のプリンタ等)の場合、プリンタからの信号が返ってこないためにプリンタドライバは「このコンピュータにはプリンタが接続されていない」と判断するため印刷することができません。一部のメーカーのようにオリジナルのスプールマネージャーを使うようなプリンタも使用できないことがあります。また、上記の理由からインクジェットプリンタのインク残量を見るような機能にも対応することができません。

印刷できないプリンタ：

canon LBP-220シリーズ、EPSON LP-700W、NEC MultiWriter1000LW等

動作確認済みのプリンター一覧は、弊社ホームページの「製品情報」からご覧いただけます。

Q.EPSONのMJ/PMシリーズのプリンタで印刷ができない。

A. 以下の手順で設定を変更してください。

- 1 [スタート] [プログラム] [EPSON] [スプールマネージャー] を開いてください。
2. 使用しているプリンタを選択して[プリントキュー] [キューセットアップ]を開いてください。
3. 「全体」の「プリントマネージャーを使用する」をチェックして [OK] ボタンをクリックしてください。

以上で印刷できるようになります。

Q.インク残量や用紙切れの情報を確認できなくなった。

A.プリントサーバを使うと双方向通信ができなくなりますので、プリンタドライバがプリンタからの情報を受け取れないために発生します。

Q.HEWLETT PACKARDのDeskJetシリーズのプリンタで印刷ができない。

A.双方向通信機能を無効にしてみてください。双方向通信機能の設定方法につきましては、HEWLETT PACKARD社のWebページ「テクニカルサポート」のページをご参照ください。

Q.Smart Print Manager2(以下SPM)を起動したがプリントサーバが検出されない。

A.IPX/SPXプロトコルが追加されているか「第3章 ネットワークの設定」を参考に確認してください。

SPM2はIPXプロトコルを使用してプリントサーバと通信を行っていますので、IPXが入ってないとプリントサーバと通信を行うことができません。IPXが入っているのに認識されない場合「NetWareネットワーククライアント(NTの場合「Client Service for NetWare」)」を追加して確認してください。

Q.arpコマンドを実行してpingが通るようになったが、再起動したら通らなくなった。

A.arpコマンドで設定したIPアドレスはあくまで一時的な物ですので、正しくMini300にIPアドレスを設定しないと再起動するとエントリは消えてしまいます。必ず「Smart Print Manager2」やブラウザからMini300にIPアドレスを設定してください。

Q.印刷がうまく行かない。

A.以下の手順で双方向機能が有効になっていないか確認してください。

- 1[設定]「プリンタ」を開いてプリンタドライバのプロパティを開いてください。
- 2[詳細]をクリックして「スプールの設定」をクリックしてください。
- 3.「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」がチェックされていたら「サポートしない」に変更してください。

Q.他のコンピュータが印刷中に印刷を実行するとエラーになってしまう。

A.NTサーバやNetWareサーバを経由しないで、直接プリントサーバに印刷データを送る環境で設定をしている時に発生します。回避するためにはNTがNetWareサーバをネットワーク上に設置して、印刷データをサーバにスプールする(サーバ上に一旦データを貯めておく)ような環境にする必要があります。

Q.TCP/IPで設定しようとしているがMini300が見えてこない

A.IPアドレスは正しく設定されてますでしょうか。マニュアルに記載されているIPアドレスはあくまで例ですので、そのままマニュアル通りのIPアドレスを入力しても認識されません。IPアドレスの設定手順については「ネットワーク設定マニュアル」を参考に行なってください。TCP/IPネットワークの場合、全てのコンピュータとMini300にIPアドレスを割り当てる必要があります。

仕様

アクセス方法：	CSMA/CD 10/100Mbps
規格：	IEEE802.3、IEEE802.3u、 10BASE-T、100BASE-TX
転送速度：	10Mbps、100Mbps
対応メディア：	UTP/STPケーブル、カテゴリ-5
ネットワークポート：	10BASE-T RJ-45ポート×1ポート
パラレルポート：	D-SUB25ピン パラレルポート×3ポート
バッファ：	128KB
LED表示：	Power/Tx、Lk/Rx、LPT
入力電源：	DC12V、1A
消費電力：	最大5W
動作温度：	0～40
動作湿度：	10～85%(結露しないこと)
寸法(W×D×H)mm：	137×210×36
重量：	379g
EMI：	FCC Class A、CE

ネットワーク設定ガイド

ネットワークアダプタはドライバのインストールを行っただけではネットワーク上の他のコンピュータと通信を行うことはできません。通信を行うためにはネットワークの設定を行う必要があります。ここでは、Windows 95/98環境でNetBEUI(ネットビューイ)、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してピアツーピア接続をする場合のネットワーク設定について説明します。最初に本製品およびドライバのシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

1. Windows95/98でのネットワーク設定

Windows95/98のネットワークの設定は「コントロールパネル」 「ネットワーク」で行います。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表示しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表示しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのを見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

NetBEUIプロトコルで設定を行う場合は、C-2「NetBEUIを使用したネットワークの設定」から始めてください。

TCP/IPプロトコルで設定を行う場合は、C-3「TCP/IPを使用したネットワークの設定」から始めてください。

その後、C-4「ユーザー情報の設定」を行うとネットワークに接続ができるようになります。

2. NetBEUIを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「NetBEUIプロトコル」が入っていない場合は、以下の手順でNetBEUIプロトコルを追加してください。

- 1 [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウィンドウが開きます。「プロトコル」をクリックして [追加] ボタンをクリックしてください。
- 2 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」をクリックすると「ネットワークプロトコル」に一覧が表示されます。「NetBEUI」をクリックして [OK] ボタンをクリックしてください。

これでネットワークの構成にNetBEUIプロトコルが追加されます。ネットワークの構成に「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」が入っていない場合、プロトコルのインストールと同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

TCP/IPプロトコルを設定しない場合は、C-4「ユーザー情報の設定」へ進んでください。

3. TCP/IPを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。

TCP/IPプロトコルの追加

1. [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして [追加] ボタンをクリックしてください。
2. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして [OK] ボタンをクリックしてください。

ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。

< Microsoftネットワーククライアント >

「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

IPアドレスの設定

TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ（ネットワークアダプタ）ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。

1. 「TCP/IP FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックしてください。
2. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

- ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレスとして定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.100.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。
- IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.100.103」4台目を「192.168.100.104」のように設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

4. ユーザー情報の設定

C-2またはC-3の設定が完了したら、ユーザー情報の設定を行います。ワークグループ名はそのコンピュータが属するネットワークを表し、コンピュータ名はネットワーク上でそのコンピュータの名前を表します。

- 「識別情報」(Windows95では「ユーザー情報」)タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。

<コンピュータ名>

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

<ワークグループ>

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

<コンピュータの説明>

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

- 2[ネットワークの設定] タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。
3. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて
ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には、
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-3256-9207

受付時間

月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記wwwサーバで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

質 問 票

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

FAX : 03-3256-9207

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	FAST ETHERNET PRINT SERVER
型番 Product No.	Mini300
製造番号 Serial No.	

ソフトウェア	ネットワークOS	バージョン
	プロトコル	

ご使用のパソコンについて	メーカー	
	型番	

ご使用のプリンタについて	メーカー	
	型番	

保証規定

この製品は、厳密な検査に合格したものです。保証期間内に、お客様の正常なご使用状態の元で万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で修理をさせていただきます。

ご購入後1ヵ月以内に発生した故障については初期不良交換対象となります。1ヵ月を過ぎた場合は修理扱いとさせていただきますのでご了承ください。なお、弊社はセンドバック方式をとらせていただいております。

故障の場合には、製品をお客様送料ご負担にて郵送していただき、弊社まで修理をご依頼ください。

ただし、次のような場合には保証期間内においても、有償修理となります。

1. ユーザー登録を行っていない場合
2. 購入日が明記されていない場合
3. 取扱上の誤りによる故障及び損傷、不当な修理や改造などをされた場合
4. お買い上げ後の移動、落下または郵送などにより故障、損傷が生じた場合
5. 火災、天災、地震、ガス害、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合

保証書は、日本国内においてのみ有効です。

保証期間は、製品お買い上げ日より算定いたします。

保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧ください。

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 1 年間
製品名	FAST ETHERNET PRINT SERVER
型番 Product No.	Mini300
製造番号 Serial No.	

個人使用 法人使用 (チェックしてください。)	
個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。	
フリガナ	
会社名 (個人名)	
部課名	
フリガナ	
担当者名	
フリガナ	
住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都 府 道 県
電 話	— — 内線
F A X	— —
E-MAIL	

購入店名 所在地	
-------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ホームページ上でユーザー登録を行って戴いたお客様には抽選でプレゼントを差し上げております。ぜひホームページ上のユーザー登録をご利用くださいますようお願いいたします。

<http://www.planex.co.jp/>

インターネットをご使用になれないお客様は、本マニュアル最終ページのユーザー登録はがきをご使用ください。切り取って必要事項をご記入の上、弊社宛にご返送ください。インターネット上でユーザー登録をされたお客様は、ユーザー登録はがきをご返送いただく必要はありません。

ユーザー登録書の記入方法

ユーザー登録書をご記入いただく場合には、以下の事項を参考にしてください。

“製造番号”には、パッケージ側面に貼られているバーコードシールの“S/N”または商品裏側に記されている内容をご記入ください。

ユーザー登録書の表面の使用環境を忘れずに必ずご記入ください。サポート時の参考情報とさせていただきます。

グリーンマークについて



本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクルを推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマークを、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオリジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生促進センター（電話 03-3541-9171）までお問い合わせ下さい。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

郵便はがき

お手数ですが
切手を貼り
ポストに
ご投函下さい。

101-0041

東京都千代田区神田須田町 1-7
ウイン神田高橋ビル 5F

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

『テクニカル・サポート担当』 行

ご使用になっている環境をお知らせください。

使用 ネットワーク OS	
使用 OS	
使用機種	

